

二の丸 EXv2 Ver.2.6.251.1 以降
新機能 操作マニュアル

作成者：石田データサービス株式会社

版数：第 1 版

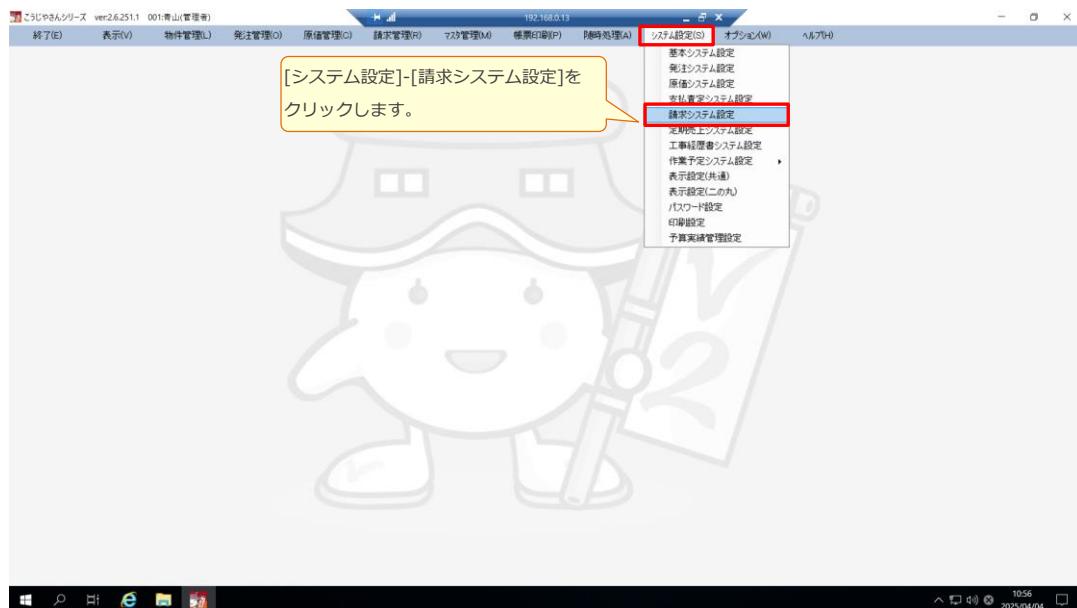
目次

目次	1
1 : 請求システム設定 請負読込設定	2
2 : 請求書作成時に請負読込をする場合.....	4
2.1 : 「請負読込ボタンをクリックしたとき品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合 ..	5
2.2 : 「請求運動の設定を使用する」 + 「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセ ットする」にチェックがある場合	10
2.3 : 「請求運動の設定を使用する」のみにチェックある場合	15
3 : 物件一覧・工事台帳から請求書作成をする場合	20
3.1 : 「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックありの場合	21
3.2 : 「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックなしの場合	25
4 : パスワード設定：発注清明細の変更設定	29
5 : 発注システム設定：発注データの重複確認	34
6 : 発注印刷画面	35
7 : 発注印刷画面での項目変更	37
8 : 発注履歴画面から新規発注	48
9 : 在庫単価 「総平均で更新」	51
10 : 受注処理 「見積金額を税率ごとに契約金額へ取り込む」	55

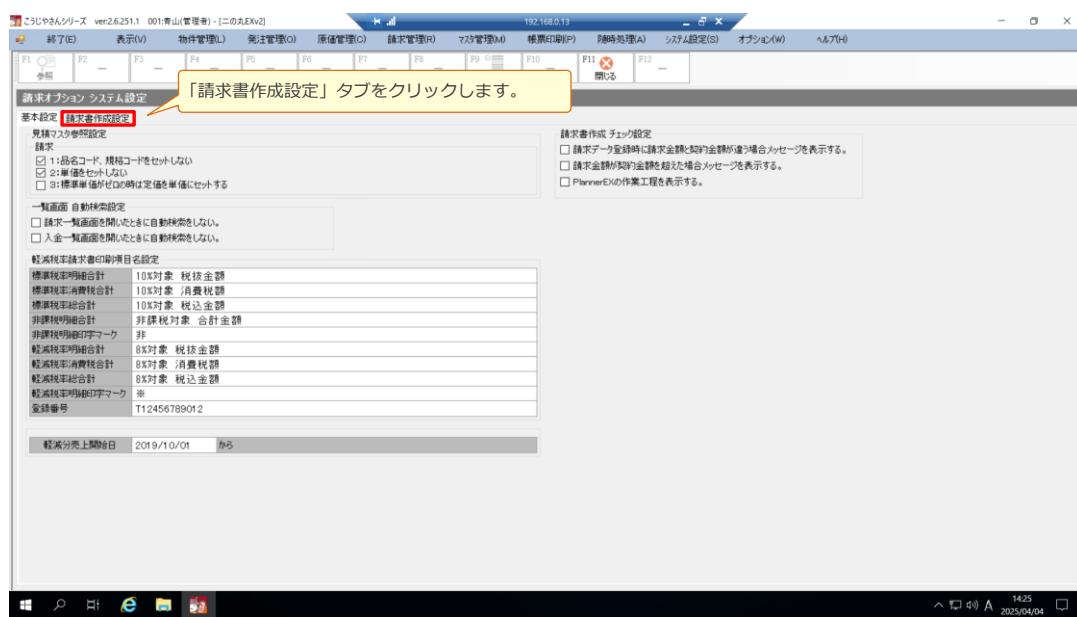
1：請求システム設定 請負読込設定

「請求システム設定」画面の「請求書作成設定タブ」に請求書作成時の条件が新しく追加されました。

ステップ1. [システム設定]-[請求システム設定]をクリックします。

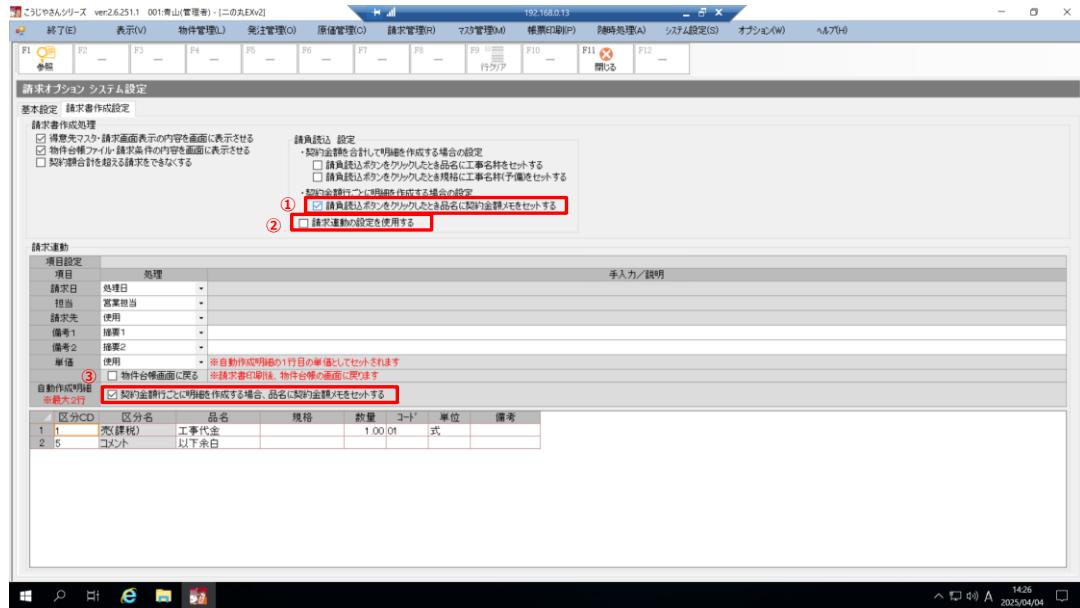


ステップ2. 「請求書作成設定」タブをクリックします。



ステップ3. 請求書作成時の3つの設定が追加されました。

- ①請負読込ボタンをクリックした時に品名に契約金額メモをセットする
- ②請求運動の設定を使用する
- ③自動作成明細-「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額をセットする



2：請求書作成時に請負読込をする場合

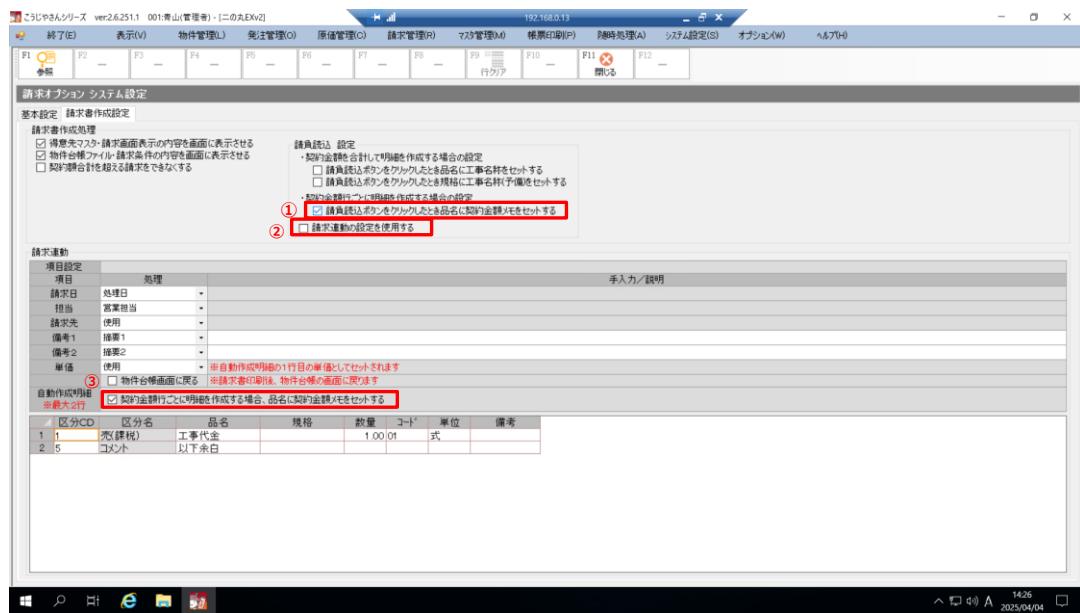
ステップ1．請求書作成時に下記3パターンの設定を行うことができます。

①のみ：「請負読込ボタンをクリックしたとき品名に契約金額メモをセットする」にチェックあり

②+③：「請求連動の設定を使用する」にチェックがあり、かつ「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックあり

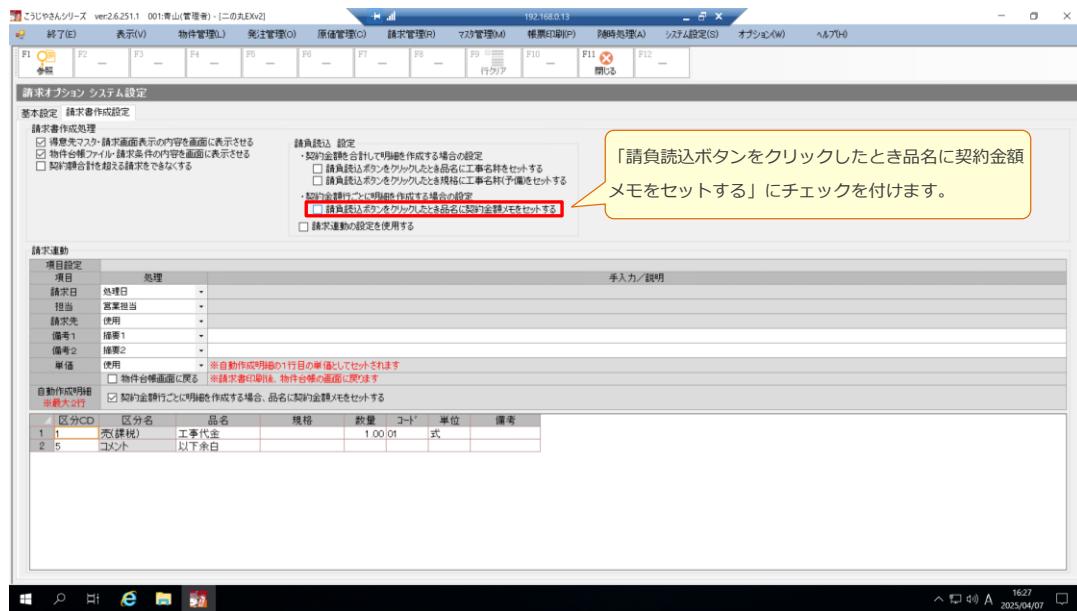
※①の「請求連動の設定を使用する」にチェックが付いている場合、「請負読込ボタンをクリックしたとき品名に契約金額メモをセットする」にチェックを付けることはできません。

②のみ：「請求連動の設定を使用する」にチェックがあり、「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックなし

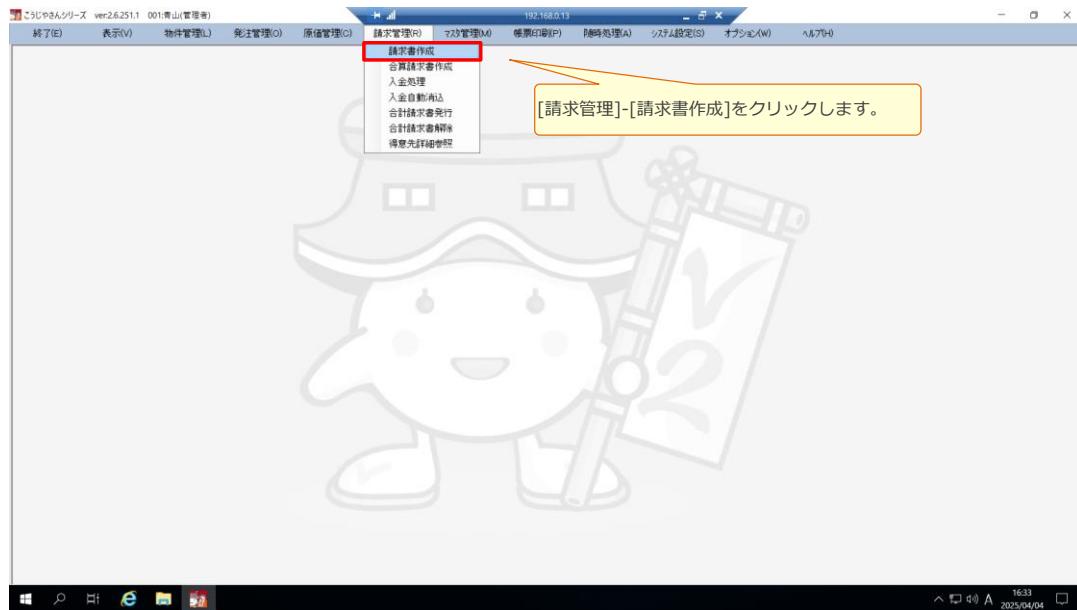


2.1：「請負読込ボタンをクリックしたとき品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

ステップ1. 「請負読込ボタンをクリックしたとき品名に契約金額メモをセットする」にチェックを付けます。

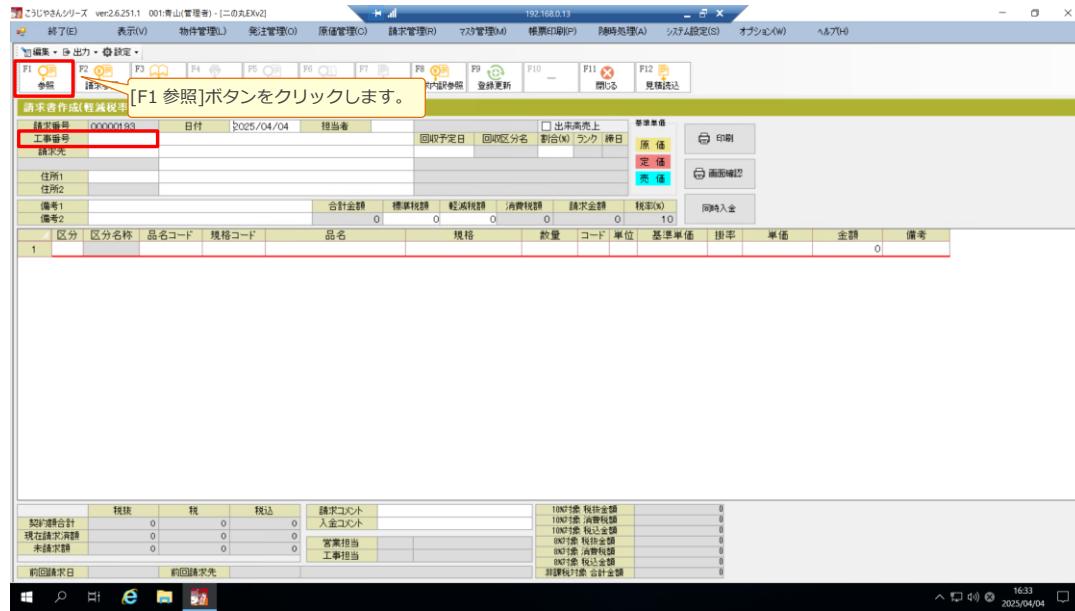


ステップ2. [請求管理]-[請求書作成]をクリックします。

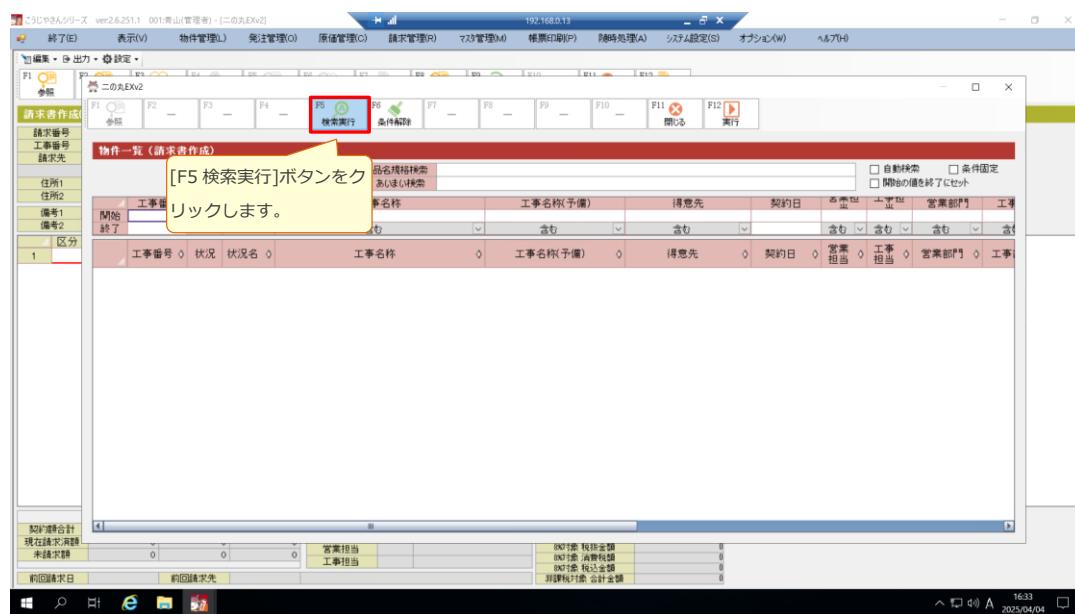


品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

ステップ3．工事番号の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。



ステップ4．物件一覧画面が表示されますので請求書を作成する物件を[F5 検索実行]ボタンをクリックして検索します。

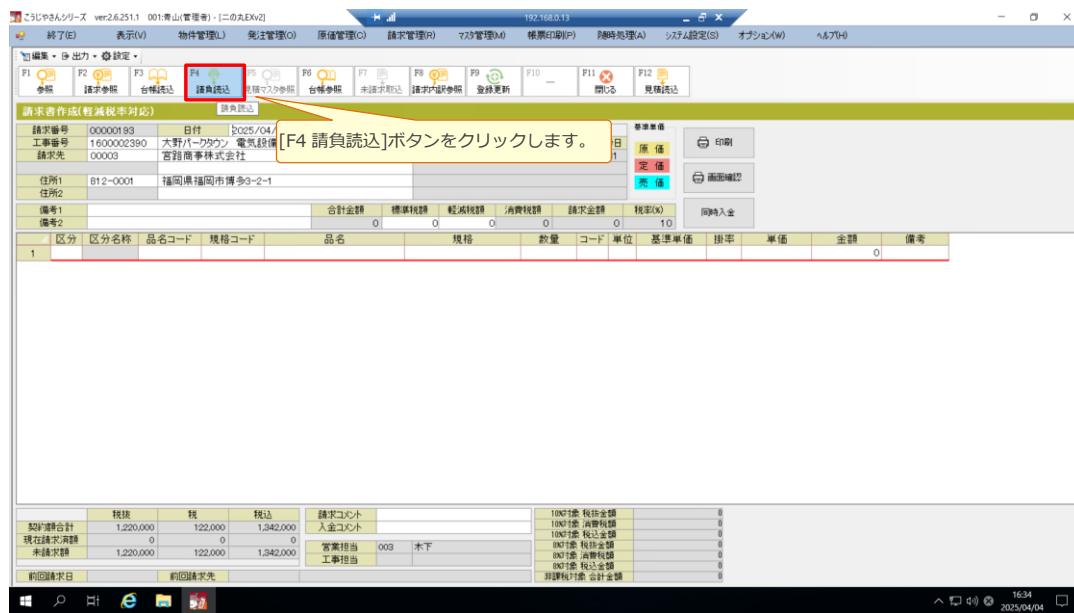


品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

ステップ 5. 物件を選択してダブルクリックか[F12 実行]ボタンをクリックします。

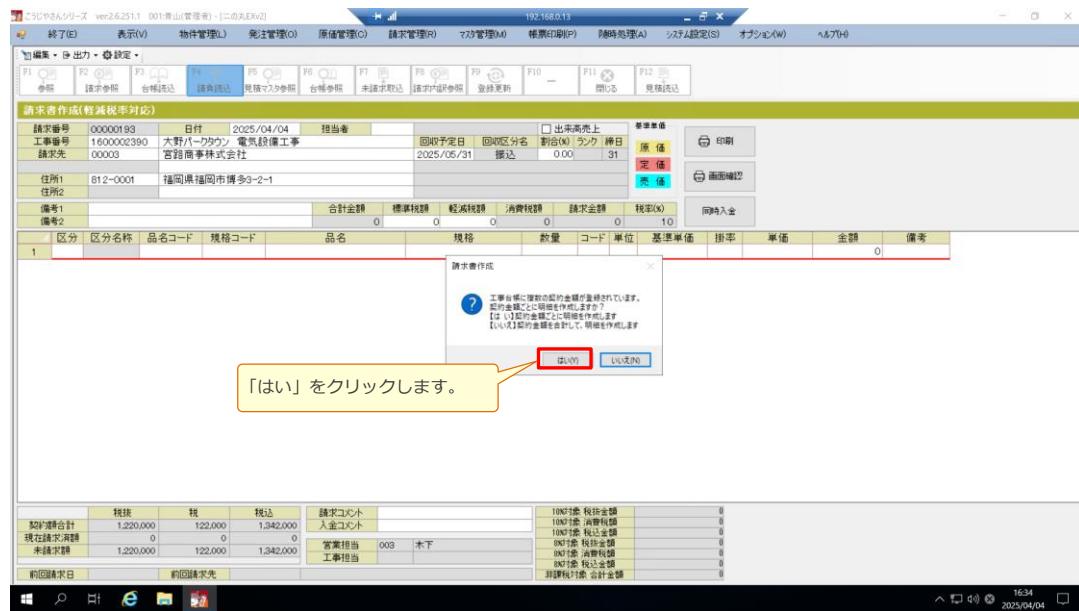


ステップ 6. 請求書作成画面で[F4 請負読込]ボタンをクリックします。



品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

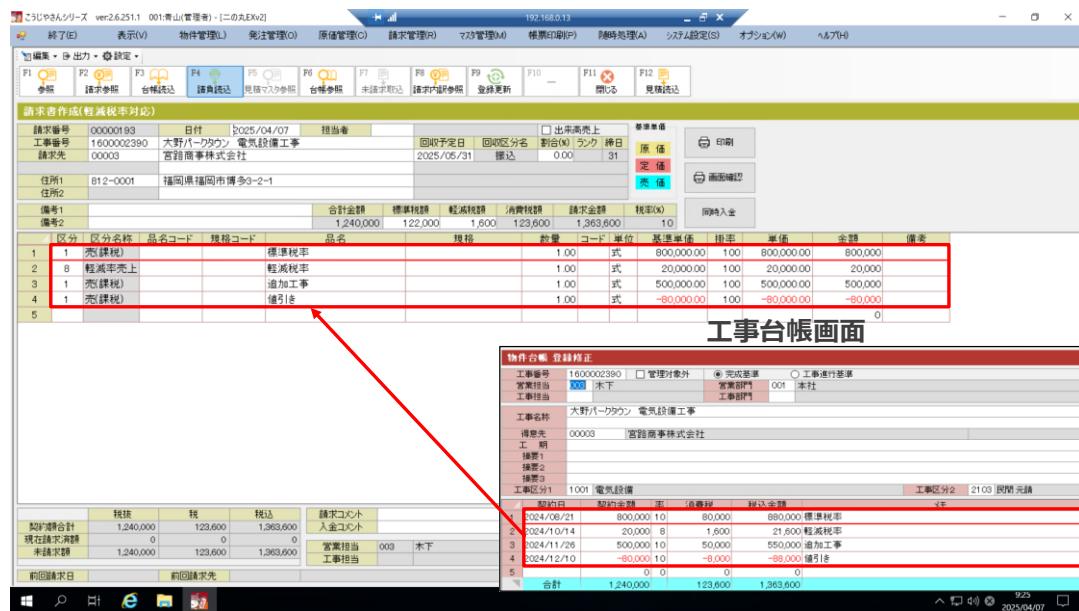
ステップ7. 「工事台帳に複数の契約金額が登録されています。契約金額ごとに明細を作成しますか？」と表示されます。契約金額ごとに明細を作成する場合は「はい」をクリックします。



ステップ8. 下記の様な明細が作成されます。

①明細…工事台帳の契約金額ごとの明細が作成されます。

②品名…工事台帳の契約金額メモがセットされます。



ステップ9．ステップ7で「いいえ」を選択した場合、下記の様な明細が作成されます。

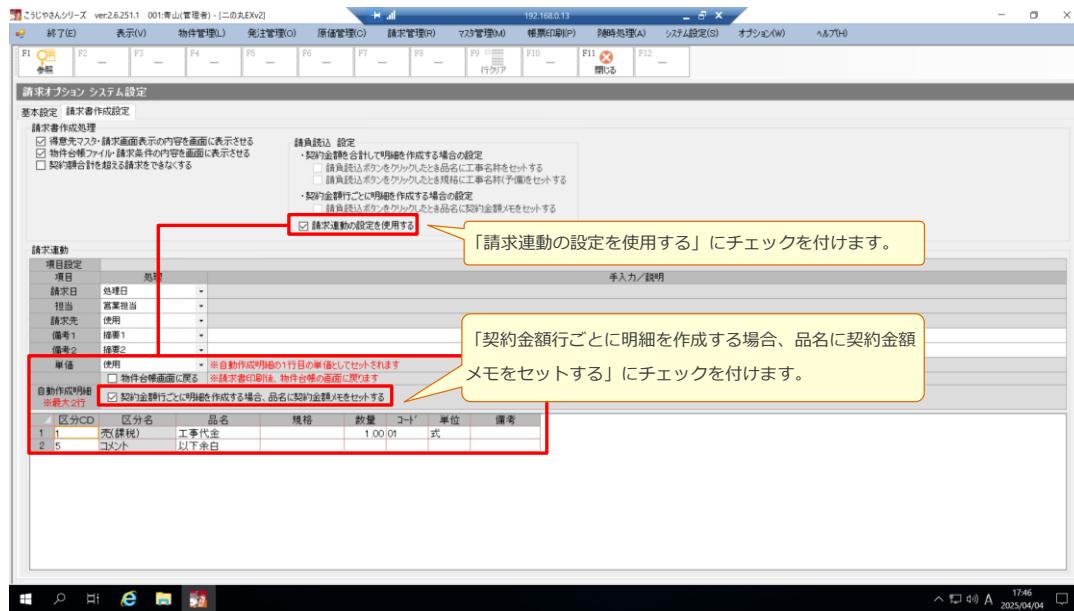
- ①明細…契約金額の合計行で明細が作成されます。
 - ②品名…自動で「工事代」とセットされます。

約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

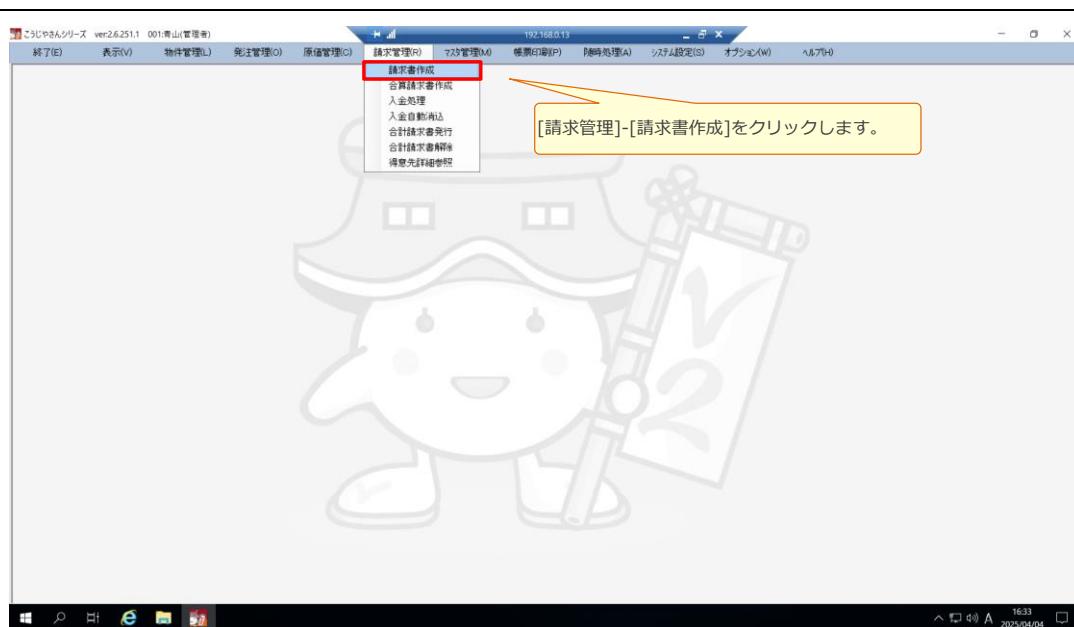
2.2：「請求運動の設定を使用する」+「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

ステップ 1. 「請求運動の設定を使用する」+「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックを付けます。

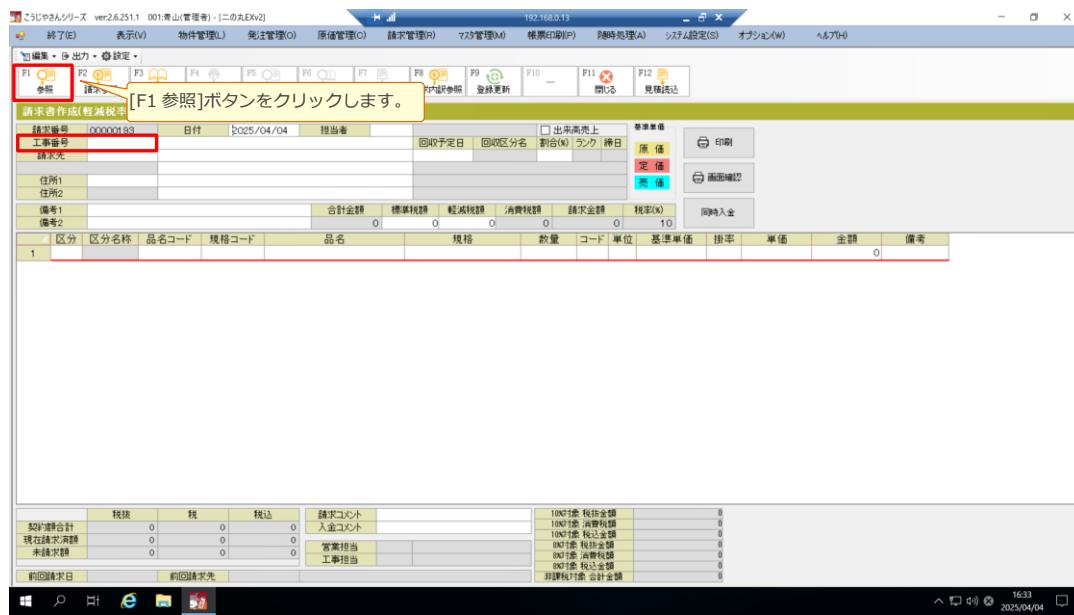
「請求運動の設定を使用する」にチェックを付けると、画面下部の請求運動設定の赤枠内の設定が有効となります。請求日～備考 2までの情報は対象外となります。



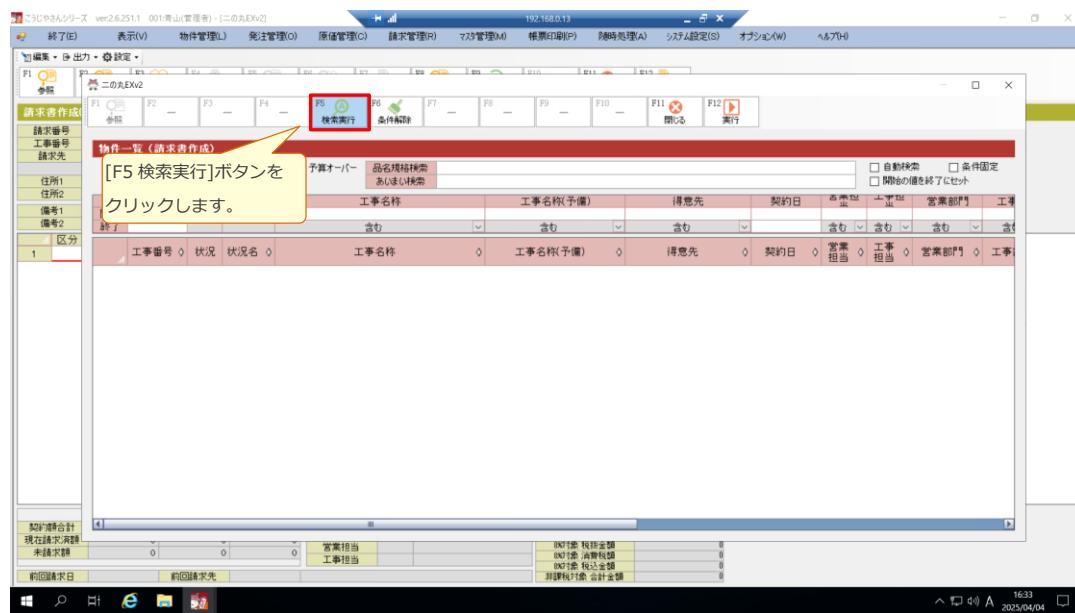
ステップ2. [請求管理]-[請求書作成]をクリックします。



ステップ3. 工事番号の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。



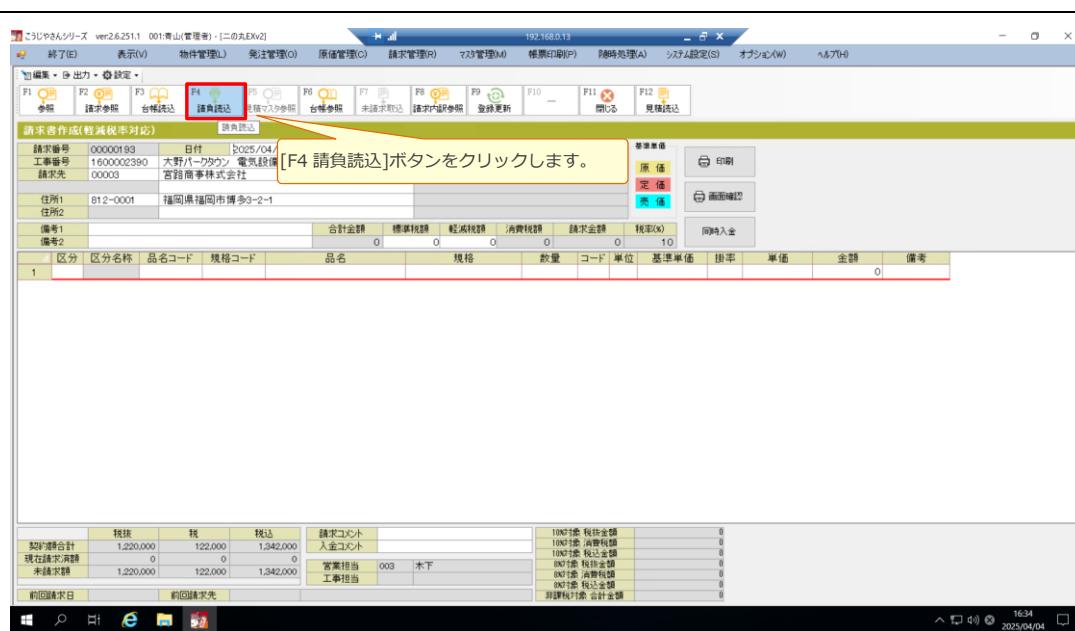
ステップ 4. 物件一覧画面が表示されますので請求書を作成する物件を[F5 検索実行]ボタンをクリックして検索します。



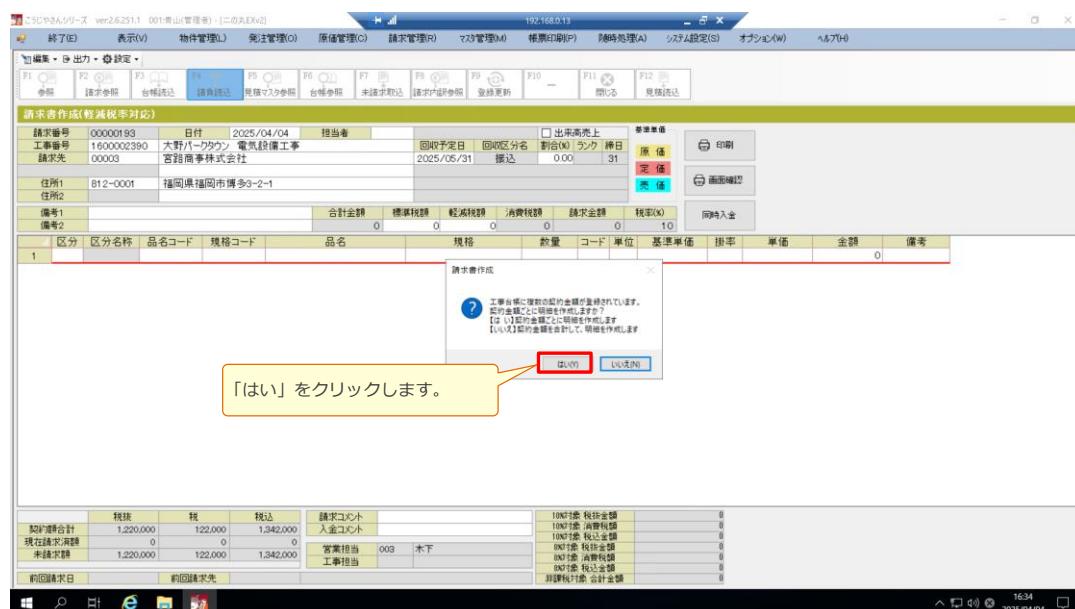
ステップ 5. 物件を選択してダブルクリックか[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ 6 . [F4 請負読込]ボタンをクリックします。



ステップ 7 . 「工事台帳に複数の契約金額が登録されています。契約金額ごとに明細を作成しますか？」と表示されます。契約金額ごとに明細を作成する場合は「はい」をクリックします。

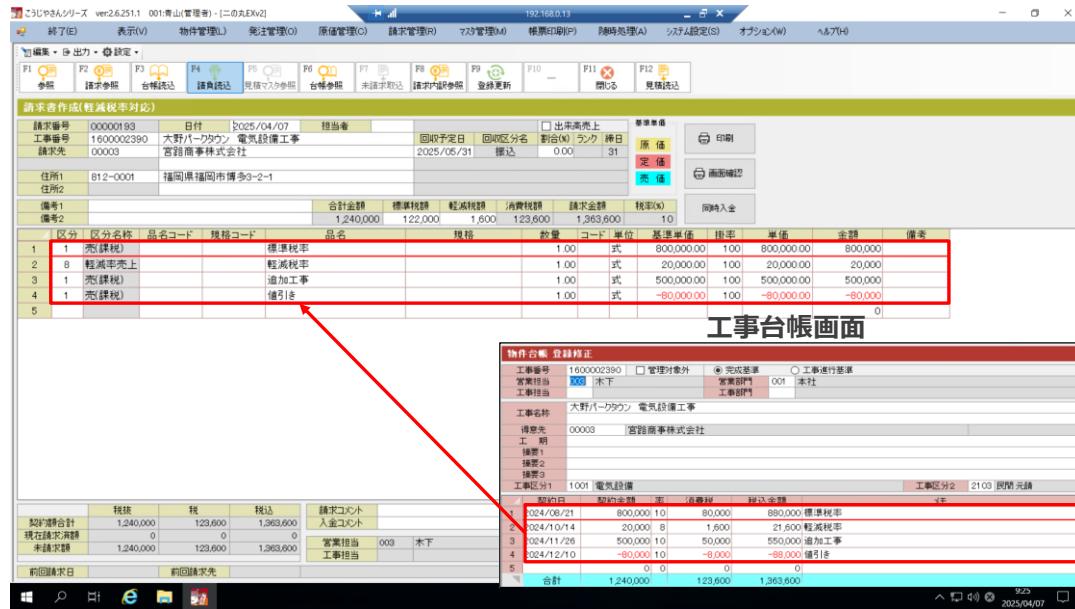


約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックがある場合

ステップ 8 . 下記の様な明細が作成されます。

①明細…工事台帳の契約金額ごとの明細が作成されます。

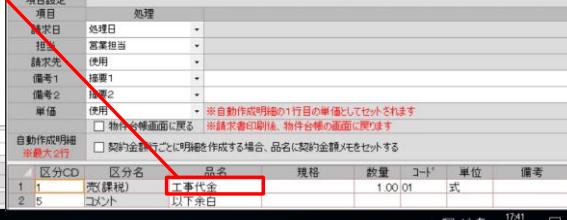
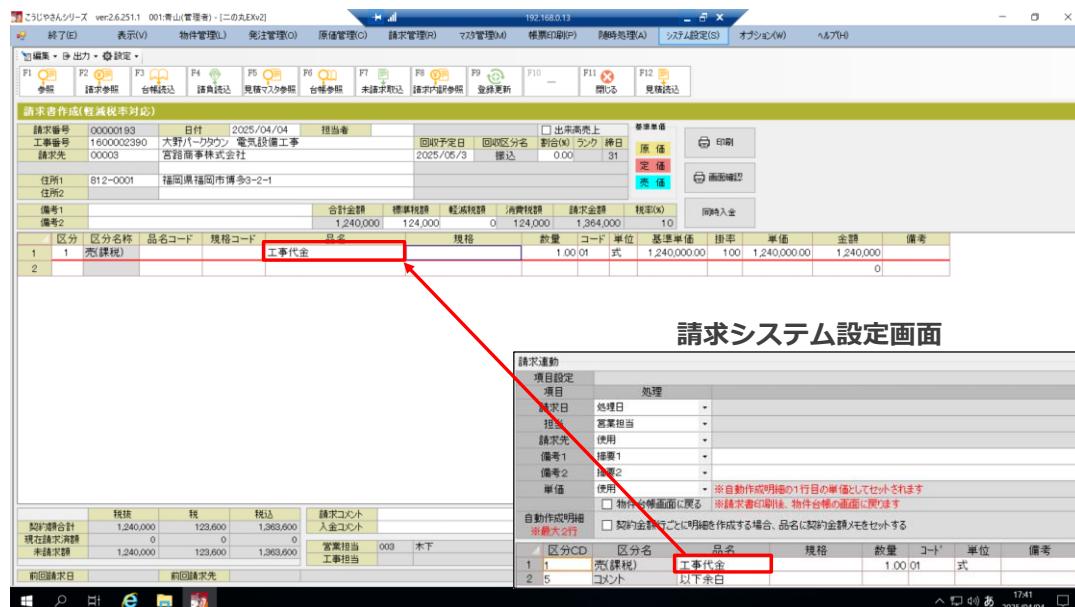
②品名…工事台帳の契約金額メモがセットされます。



ステップ 9 . ステップ 7で「いいえ」を選択した場合、下記の様な明細が作成されます。

①明細…契約金額の合計行で明細が作成されます。

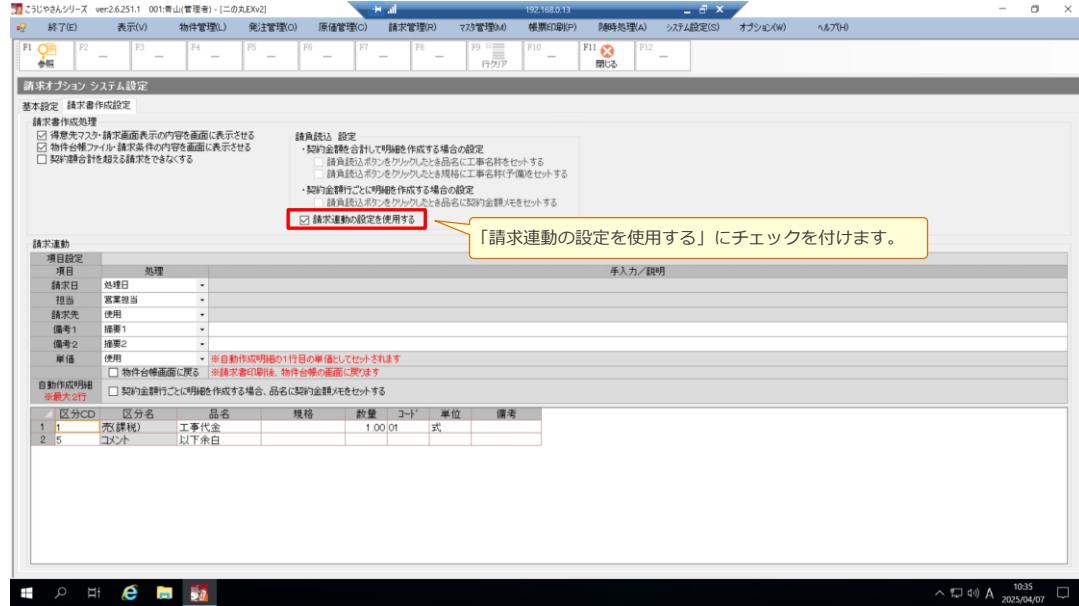
②品名…請求運動設定の自動作成明細に登録した 1 行目の品名がセットされます。



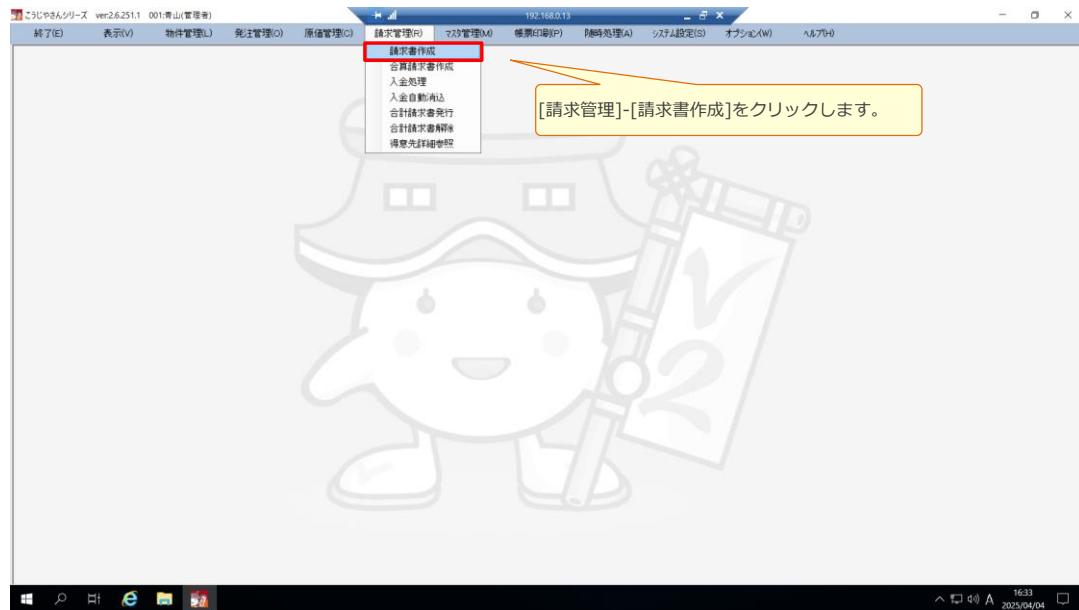
チェックある場合

2.3：「請求連動の設定を使用する」のみにチェックある場合

ステップ1．「請求連動の設定を使用する」のみにチェックを付けます。

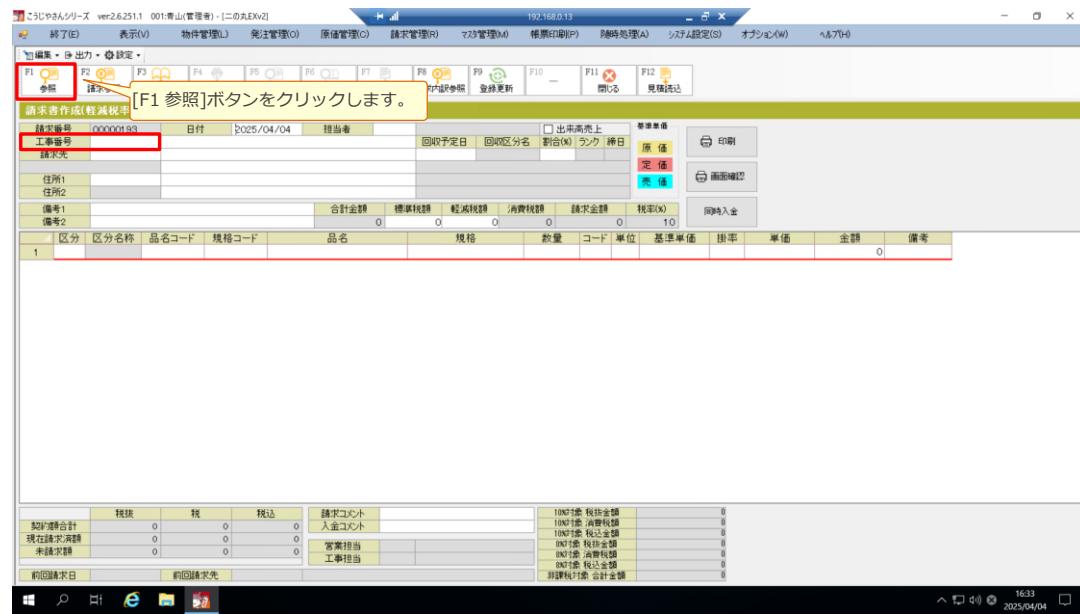


ステップ2．[請求管理]-[請求書作成]をクリックします。

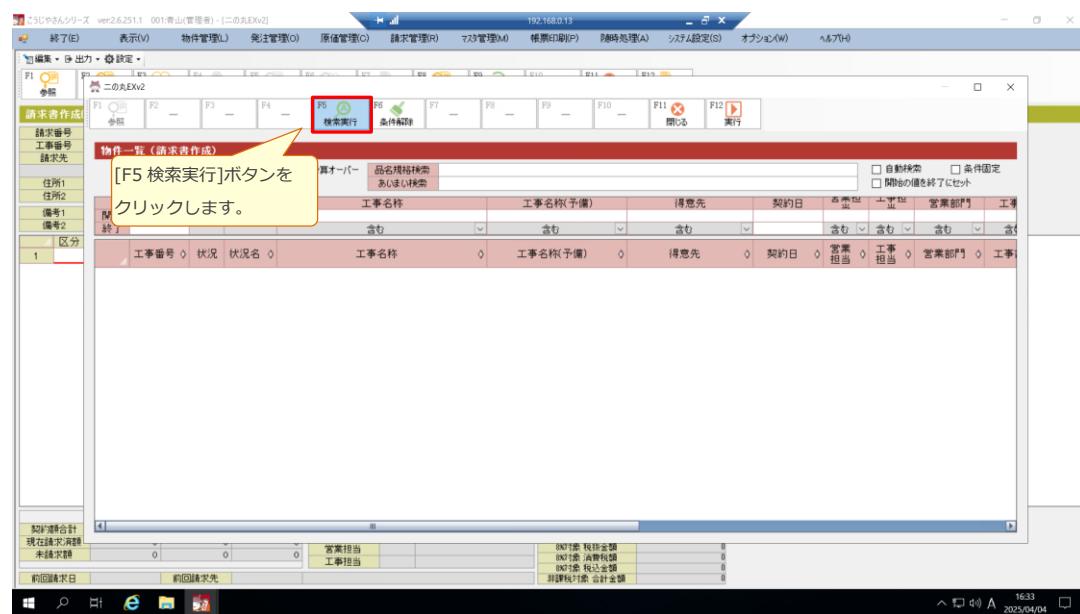


チェックある場合

ステップ3．工事番号の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。



ステップ4．物件一覧画面が表示されますので請求書を作成する物件を[F5 検索実行]ボタンをクリックして検索します。

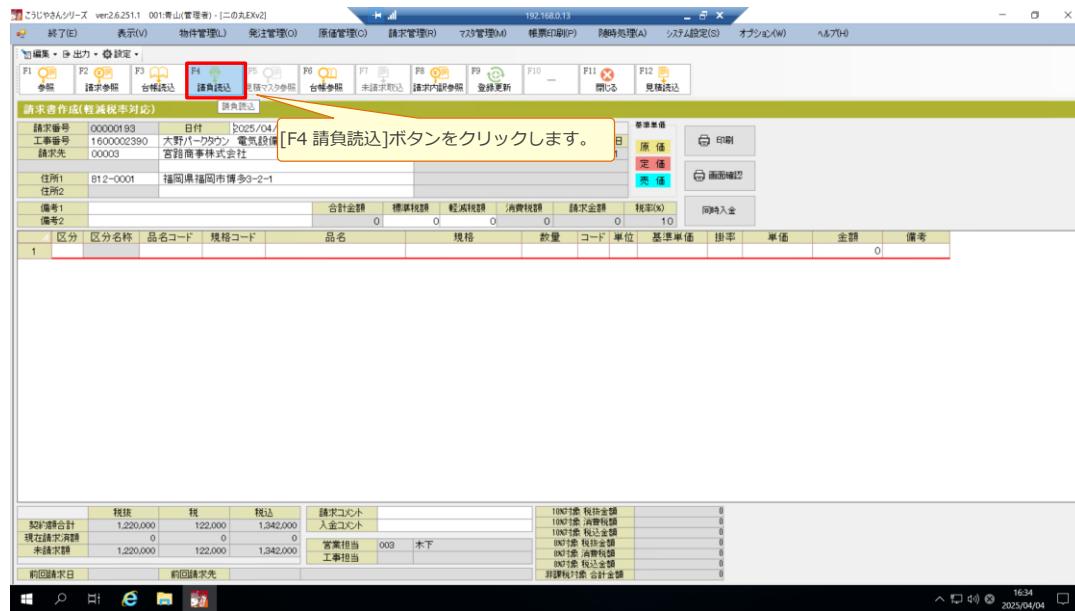


チェックある場合

ステップ 5 . 物件を選択してダブルクリックか[F12 実行]ボタンをクリックします。

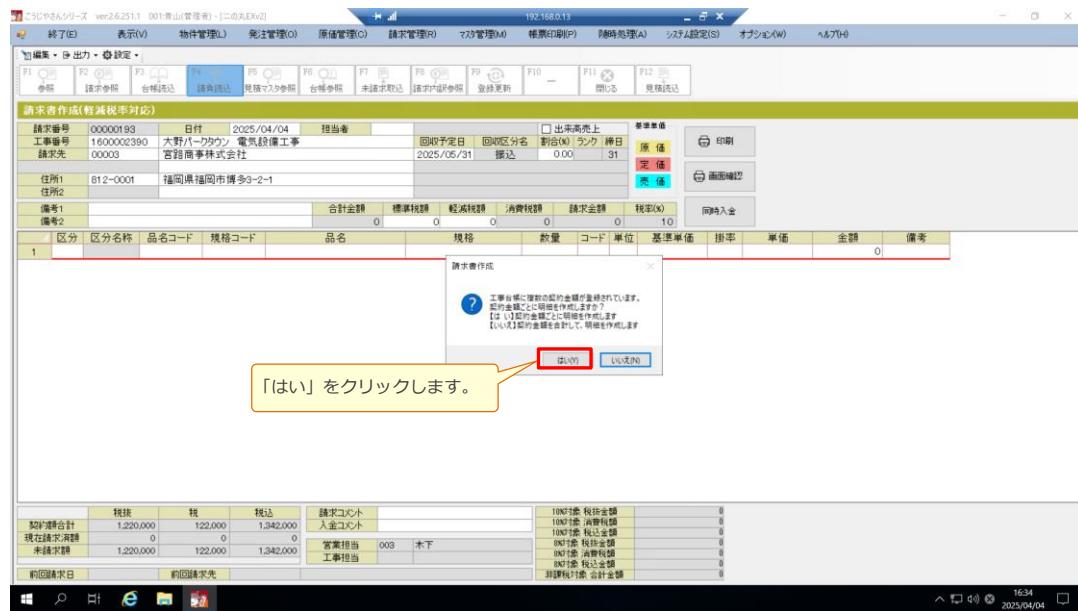


ステップ 6 . [F4 請負読込]ボタンをクリックします。



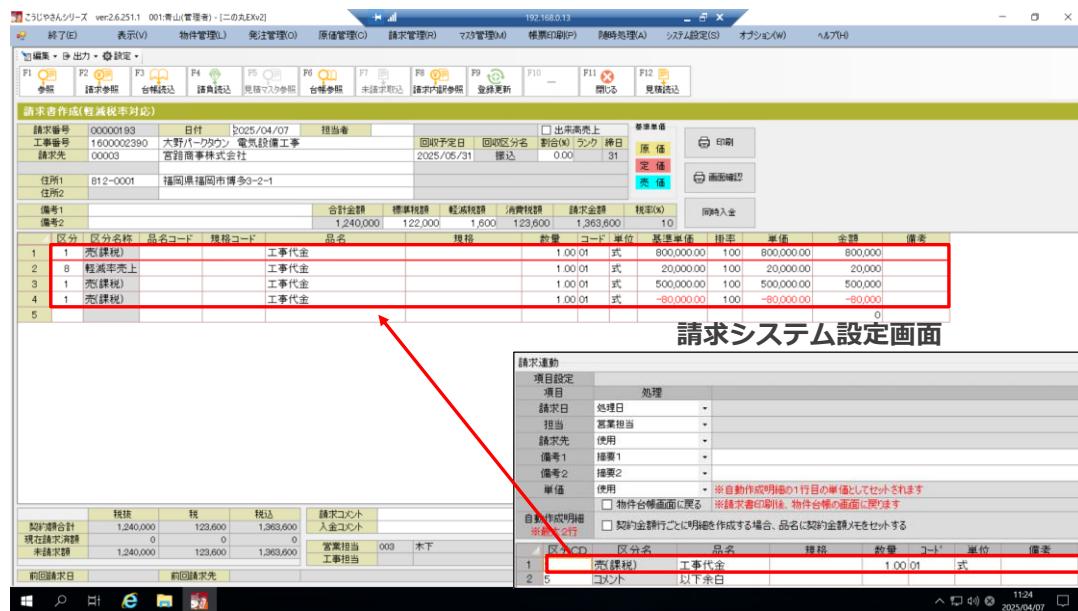
チェックある場合

ステップ 7. 「工事台帳に複数の契約金額が登録されています。契約金額ごとに明細を作成しますか？」と表示されます。契約金額ごとに明細を作成する場合は「はい」をクリックします。



ステップ 8. 下記の様な明細が作成されます。

- ①明細…工事台帳の契約金額ごとの明細が作成されます。
- ②品名…自動作成明細の 1 行目に登録された品名がセットされます。

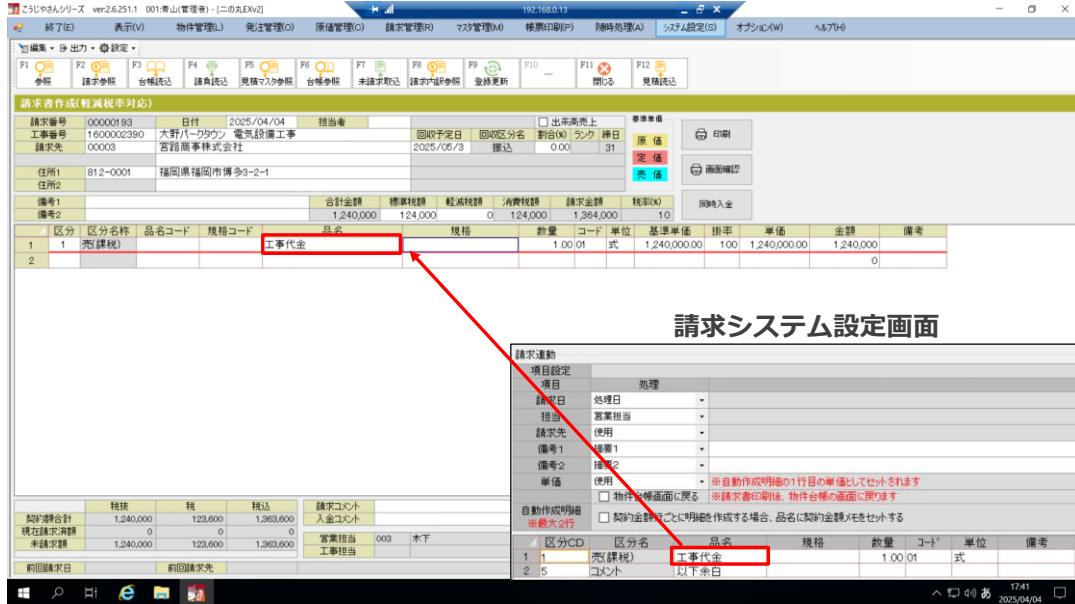


チェックある場合

ステップ9．ステップ7で「いいえ」を選択した場合、下記の様な明細が作成されます。

①明細…契約金額の合計行で明細が作成されます。

②品名…請求連動設定の自動作成明細に登録した1行目の品名がセットされます。



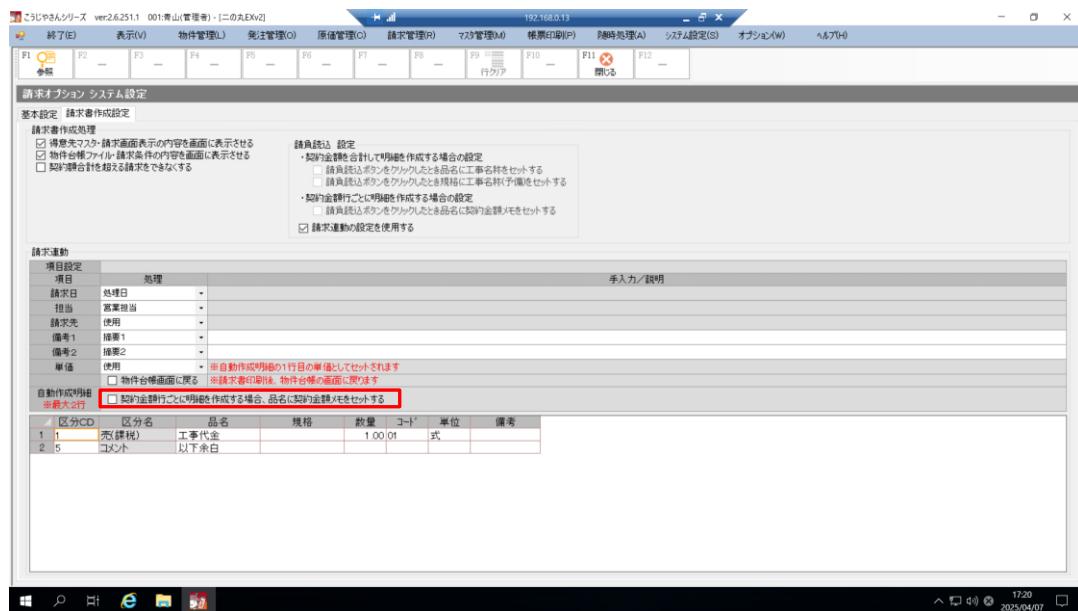
3：物件一覧・工事台帳から請求書作成をする場合

ステップ1．物件一覧または工事台帳画面から請求書を作成する場合、下記2パターンの設定を行うことができます。

- ① 「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックありの場合
- ② 「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチェックなしの場合

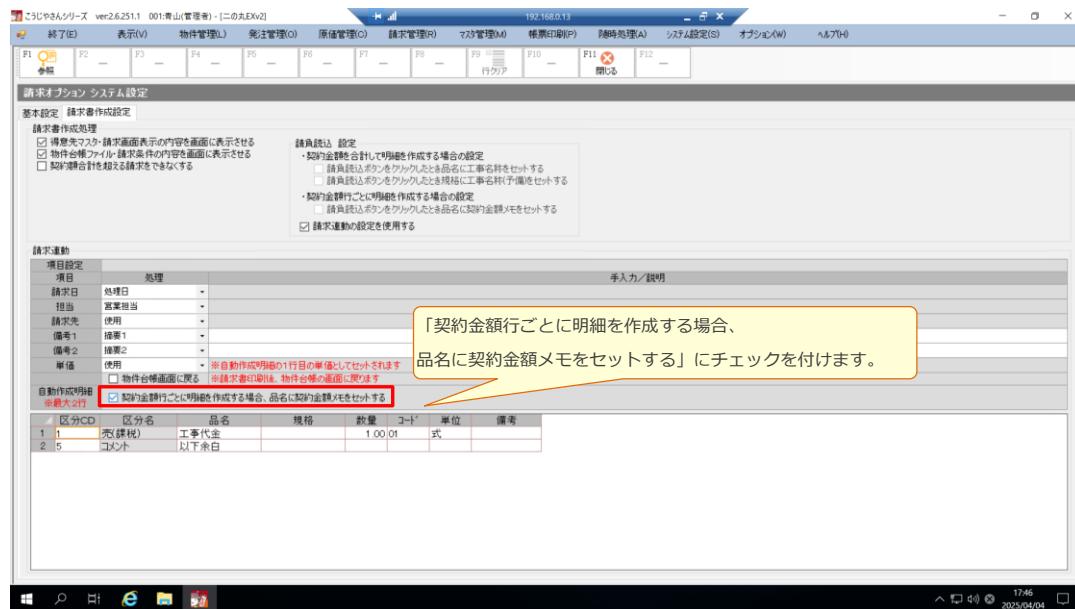
※工事台帳から[F7 請求作成]ボタンをクリックした場合と、物件一覧画面の右クリックメニューの「請求書作成を表示」をクリックした場合は同様の動きとなります。

下記手順は、工事台帳から[F7 請求作成]ボタンをクリックした場合の手順となります。



3.1：「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセ ットする」にチェックありの場合

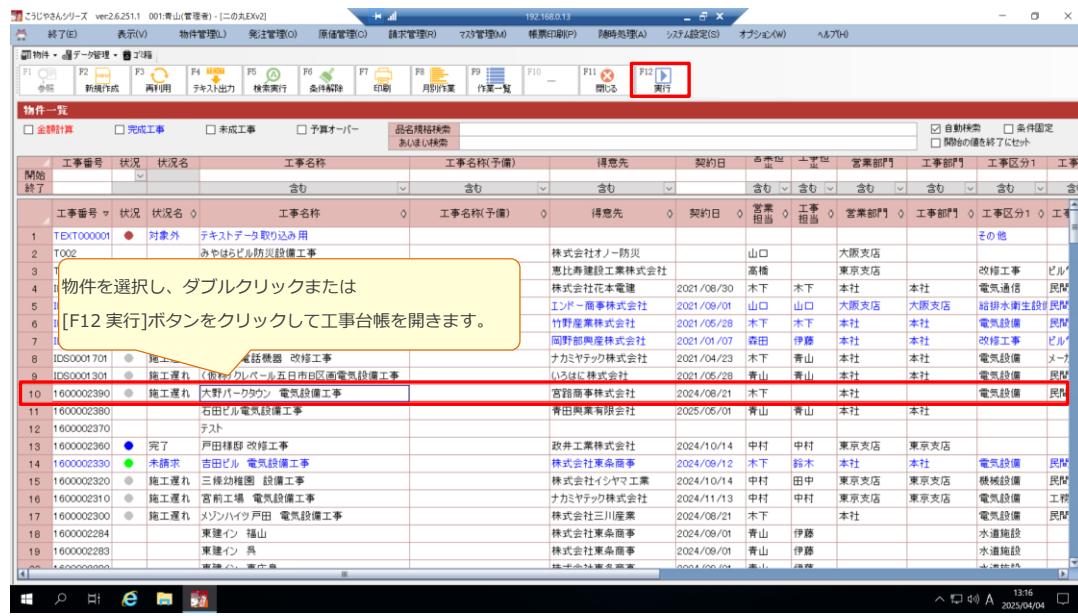
ステップ1. 「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」にチ
ェックを付けます。



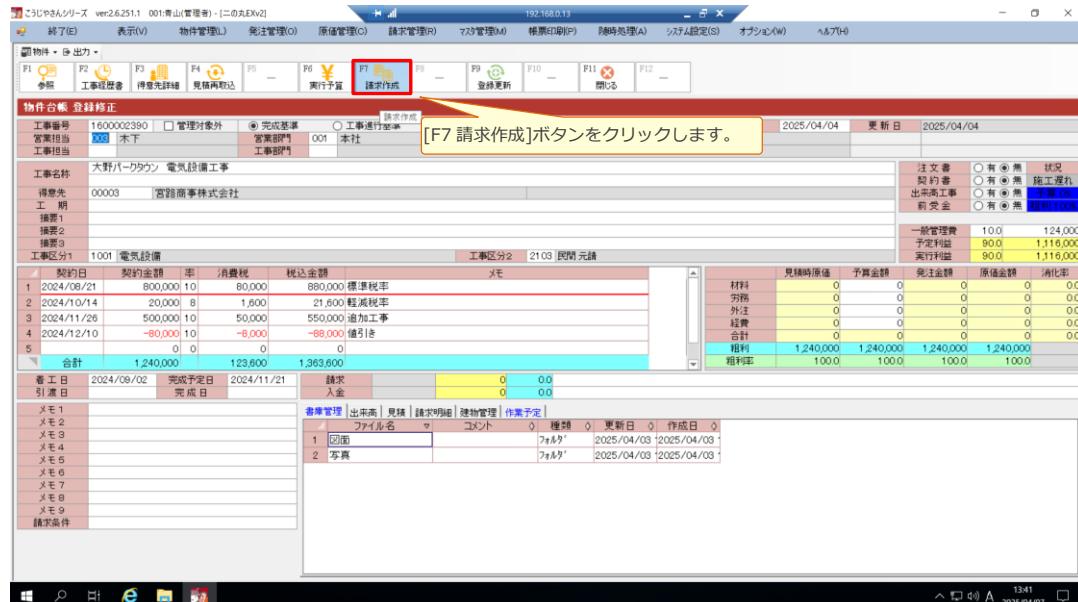
ステップ2. [物件管理]-[物件一覧]をクリックします。



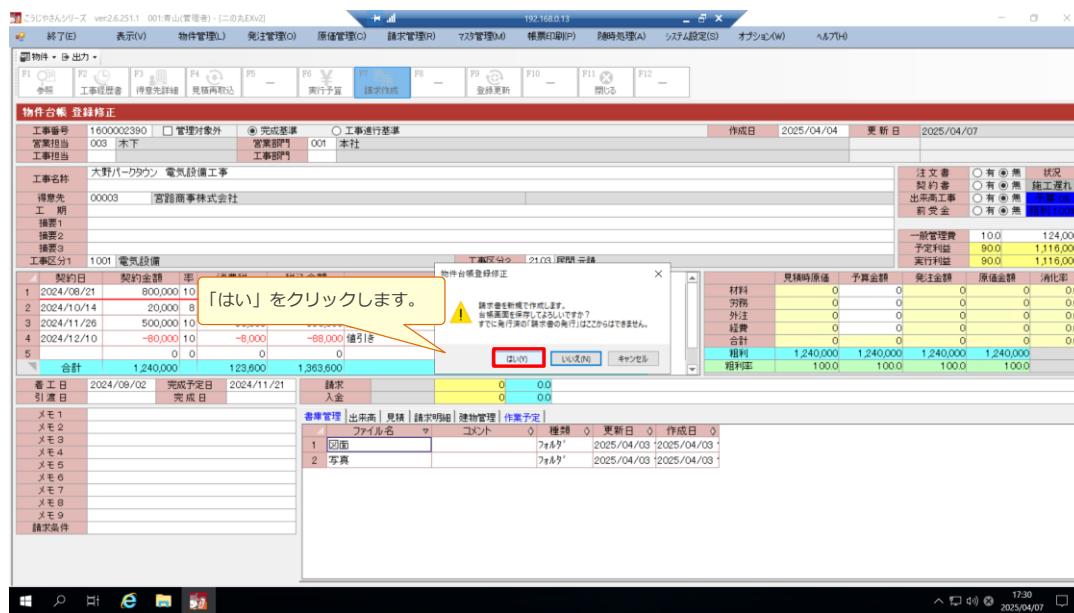
ステップ3. 物件を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックして工事台帳を開きます。



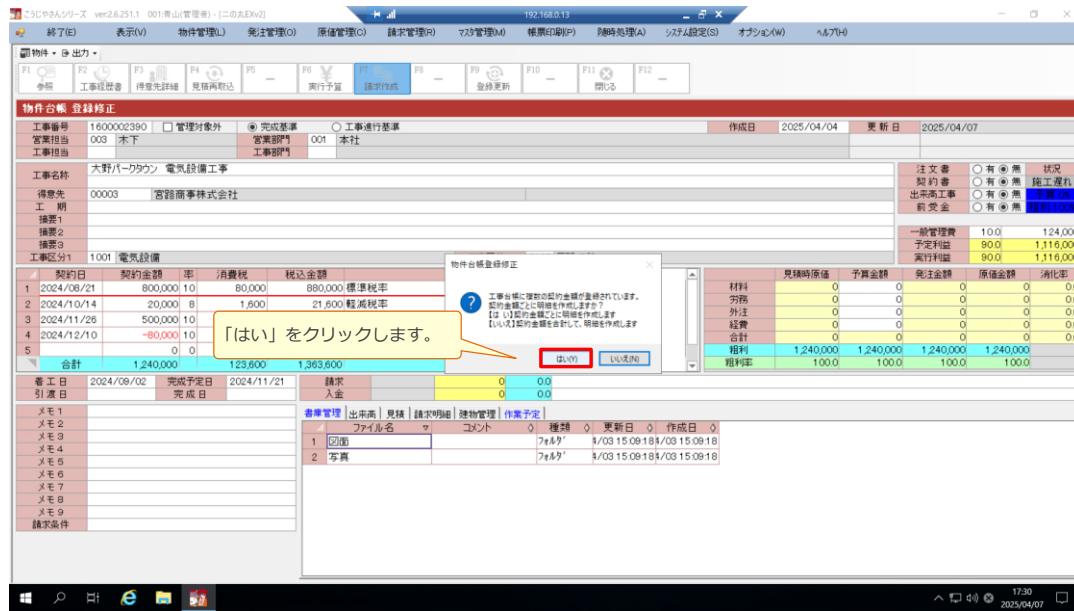
ステップ4. [F7 請求作成]ボタンをクリックします。



ステップ 5. 「請求書を新規で作成します。台帳画面を保存してよろしいですか？」と表示されますので「はい」をクリックします。



ステップ 6. 「工事台帳に複数の契約金額が登録されています。契約金額ごとに明細を作成しますか？」と表示されます。契約金額ごとに明細を作成する場合は「はい」をクリックします。



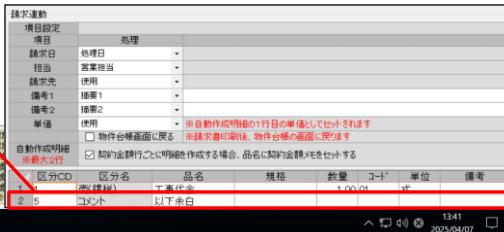
ステップ 7. 下記の様な明細が作成されます。

- ①明細…工事台帳の契約金額ごとの明細が作成されます。
- ②品名…工事台帳の契約金額メモがセットされます。
- ③最終行…自動作成明細の 2 行目が請求明細の最終行に追加されます。



The screenshot shows the '請求書作成(税込税率対応)' screen with a table of items. Row 5, which contains the text 'コメント' and '以下余白', is highlighted with a red border. A red arrow points from this row to the '請求システム設定画面' (Request System Setting Screen) located below it.

区分	区分名称	品名コード	規格コード	品名	規格	数量	コード	単位	基準単価	掛け	単価	金額	備考
1	1 (税込税率)			標準税率			1.00	式	800,000.00	100	800,000.00	800,000	
2	8 軽減税率上			軽減税率			1.00	式	20,000.00	100	20,000.00	20,000	
3	1 (税込税率)			追加工事			1.00	式	500,000.00	100	500,000.00	500,000	
4	1 (税込税率)			備考1			1.00	式	-80,000.00	100	-80,000.00	-80,000	
5	5 コメント			以下余白								0	
6												0	



The screenshot shows the '請求システム設定画面' with the '自動作成明細' section highlighted. A checkbox labeled '契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする' is checked. A red box highlights this section.

ステップ 8. ステップ 6 で「いいえ」を選択した場合、下記の様な明細が作成されます。

- ①明細…契約金額の合計行で明細が作成されます。
- ②品名…請求連動設定の自動作成明細に登録した 1 行目の品名がセットされます。
- ③最終行…自動作成明細の 2 行目が請求明細の最終行に追加されます。



The screenshot shows the '請求書作成(税込税率対応)' screen with a table of items. Rows 1 and 2, which contain the text '工事代金' and '以下余白', are highlighted with red borders. A green arrow points from these rows to the '請求システム設定画面' located below it.

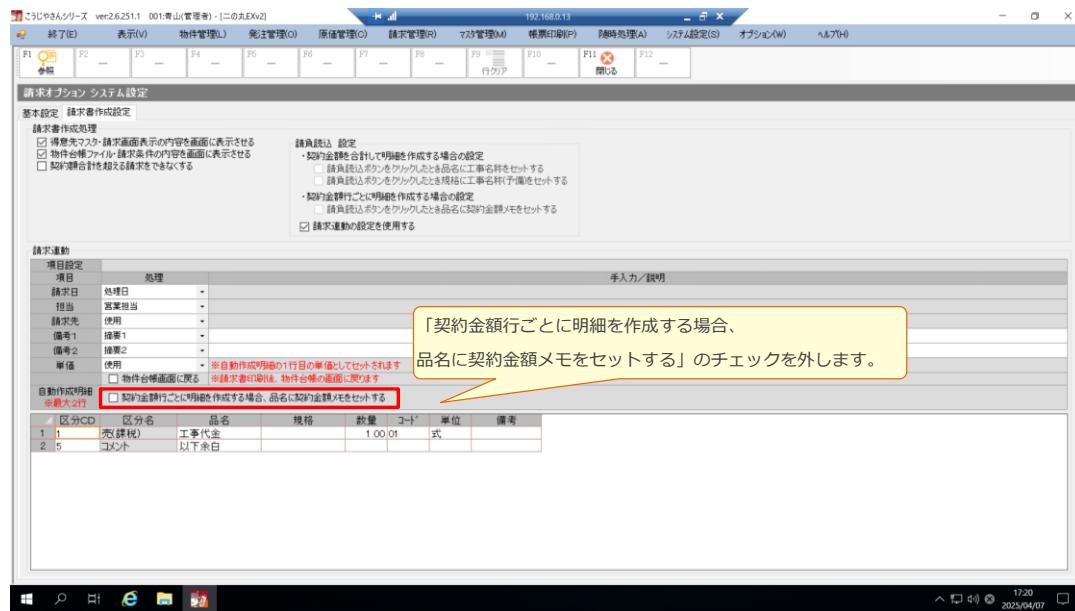
区分	区分名称	品名コード	規格コード	品名	規格	数量	コード	単位	基準単価	掛け	単価	金額	備考
1	1 (税込税率)			工事代金			1.00	式	1,240,000.00	100	1,240,000.00	1,240,000	
2	5 コメント			以下余白								0	
3												0	



The screenshot shows the '請求システム設定画面' with the '自動作成明細' section highlighted. A checkbox labeled '契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする' is unchecked. A red box highlights this section.

3.2：「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセ ットする」にチェックなしの場合

ステップ1. 「契約金額行ごとに明細を作成する場合、品名に契約金額メモをセットする」のチ
ェックを外します。



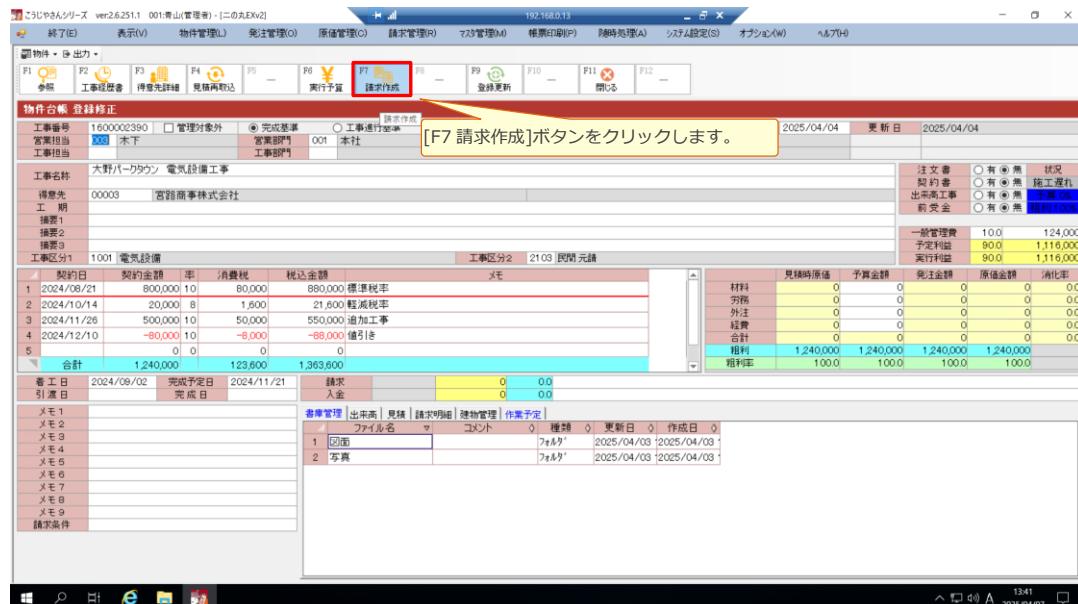
ステップ2. [物件管理]-[物件一覧]をクリックします。



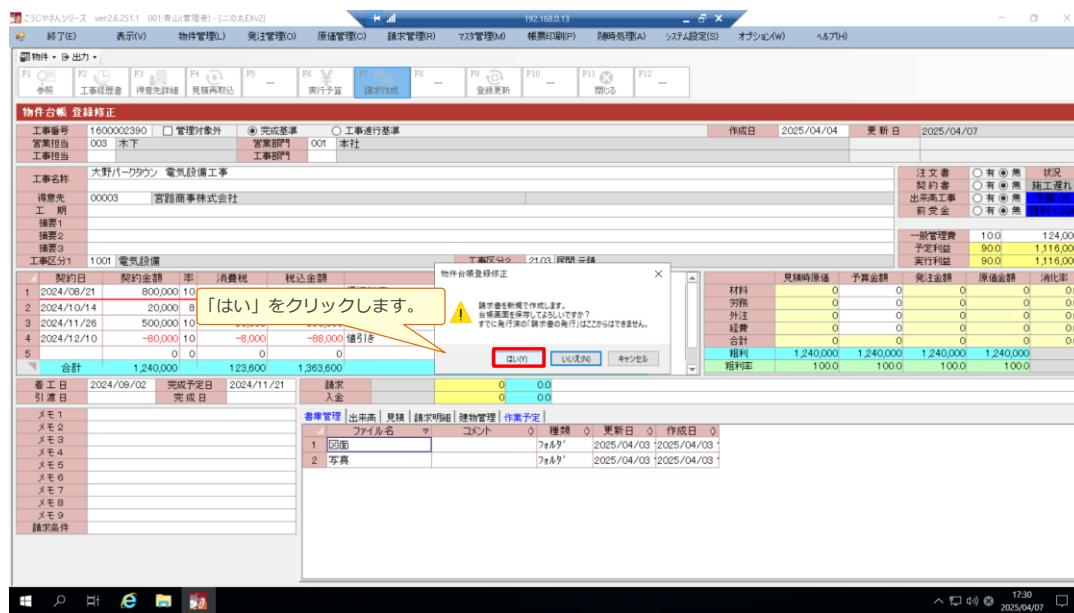
ステップ3. 物件を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックして工事台帳を開きます。



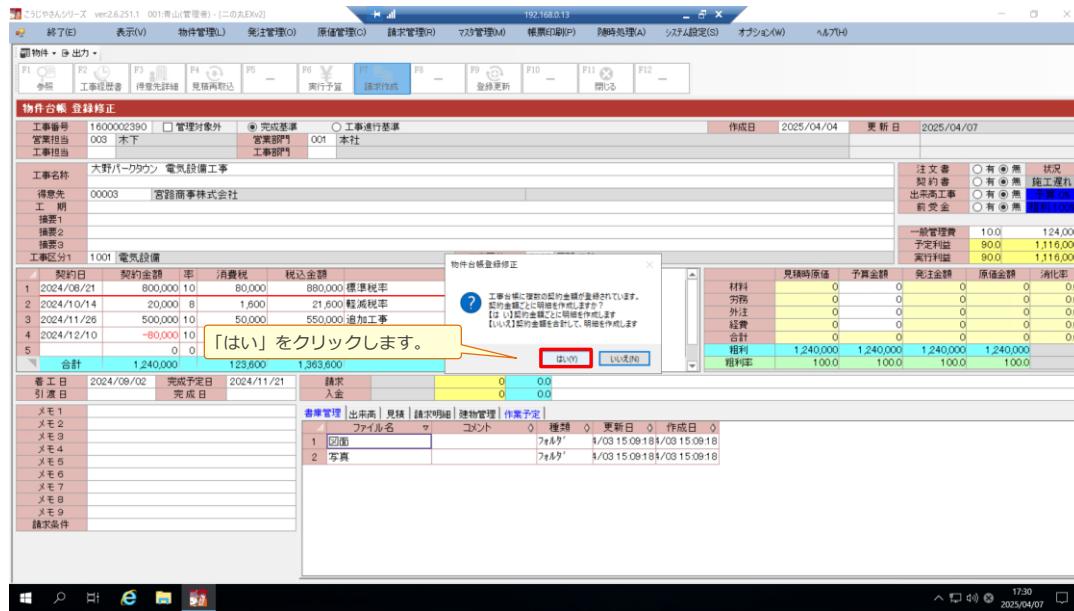
ステップ4. [F7 請求作成]ボタンをクリックします。



ステップ 5. 「請求書を新規で作成します。台帳画面を保存してよろしいですか？」と表示されますので「はい」をクリックします。

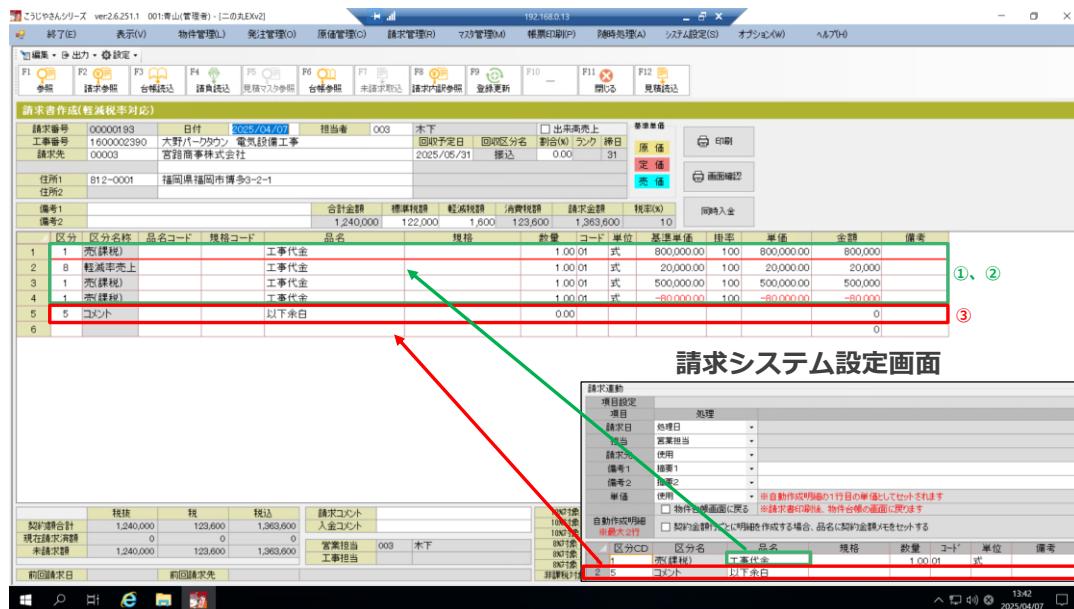


ステップ 6. 「工事台帳に複数の契約金額が登録されています。契約金額ごとに明細を作成しますか？」と表示されます。契約金額ごとに明細を作成する場合は「はい」をクリックします。



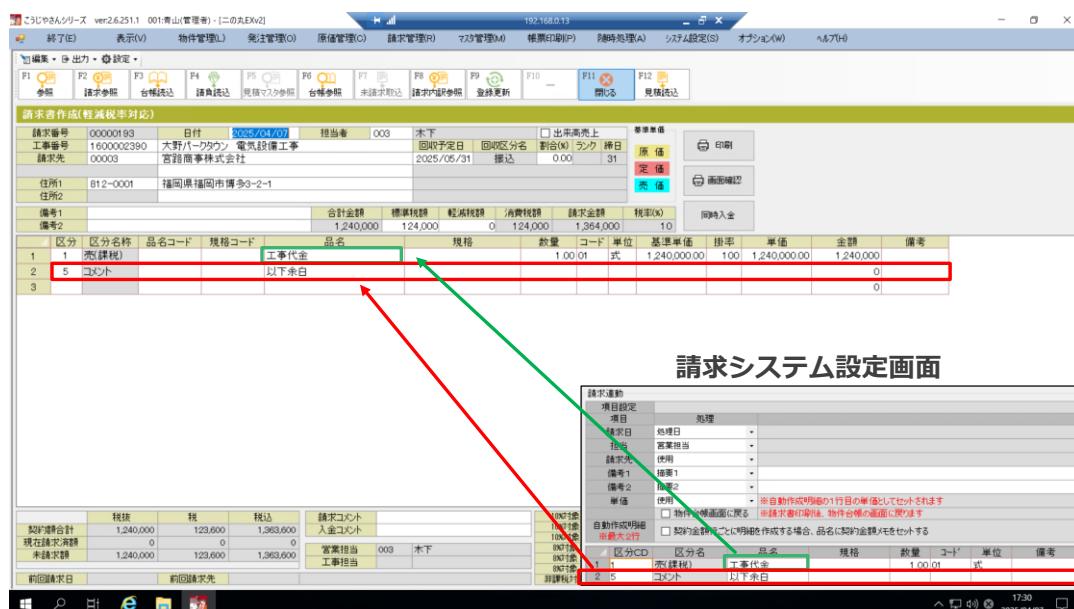
ステップ 7. 下記の様な明細が作成されます。

- ①明細…工事台帳の契約金額ごとの明細が作成されます。
- ②品名…自動作成明細の 1 行目の品名がセットされます。
- ③最終行…自動作成明細の 2 行目が請求明細の最終行に追加されます。



ステップ 8. ステップ 6 で「いいえ」を選択した場合、下記の様な明細が作成されます。

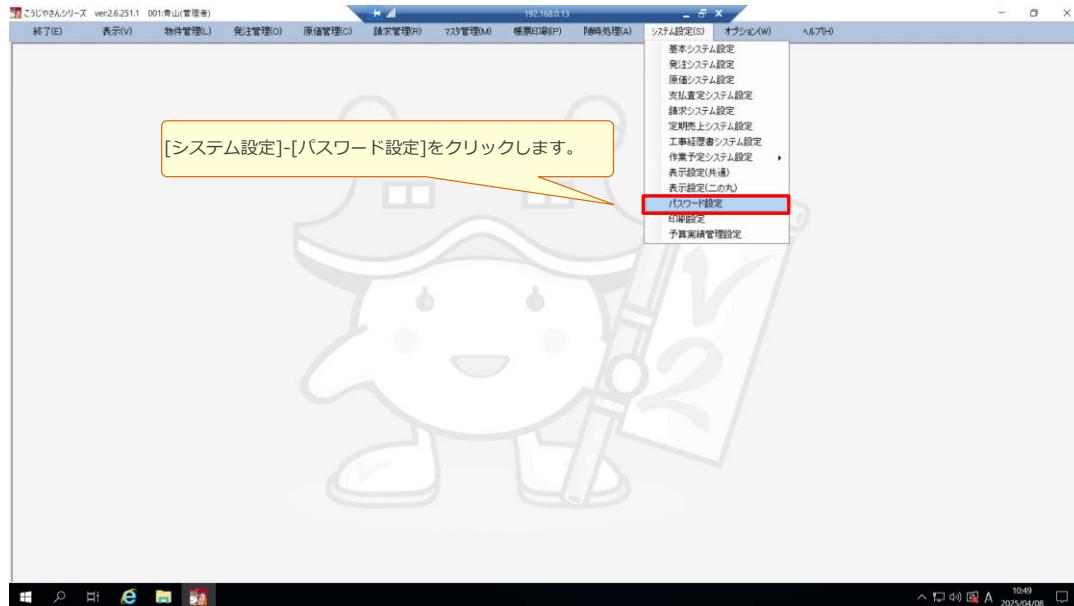
- ①明細…契約金額の合計行で明細が作成されます。
- ②品名…請求運動設定の自動作成明細に登録した 1 行目の品名がセットされます。
- ③最終行…自動作成明細の 2 行目が請求明細の最終行に追加されます。



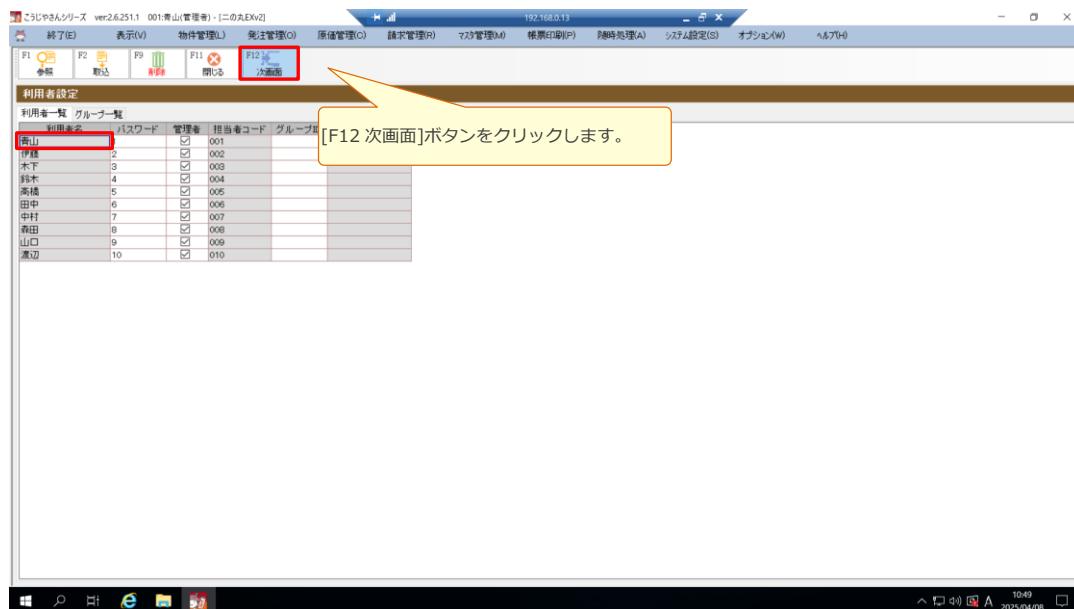
4 : パスワード設定：発注済明細の変更設定

パスワード設定の発注履歴の詳細設定に、「発注済みの明細を変更できる」設定が追加されました。

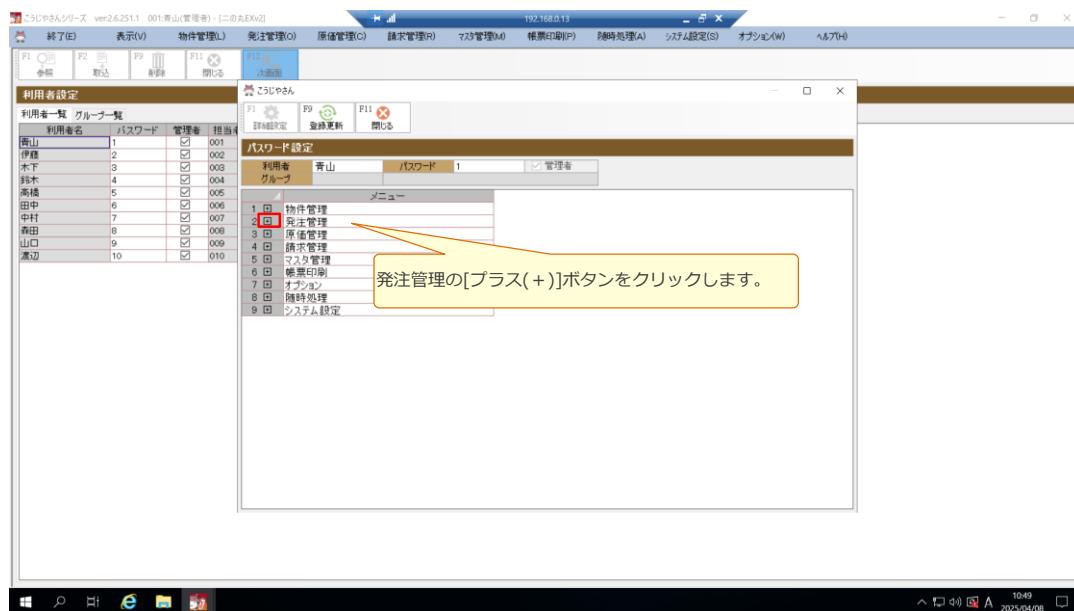
ステップ1. [システム設定]-[パスワード設定]をクリックします。



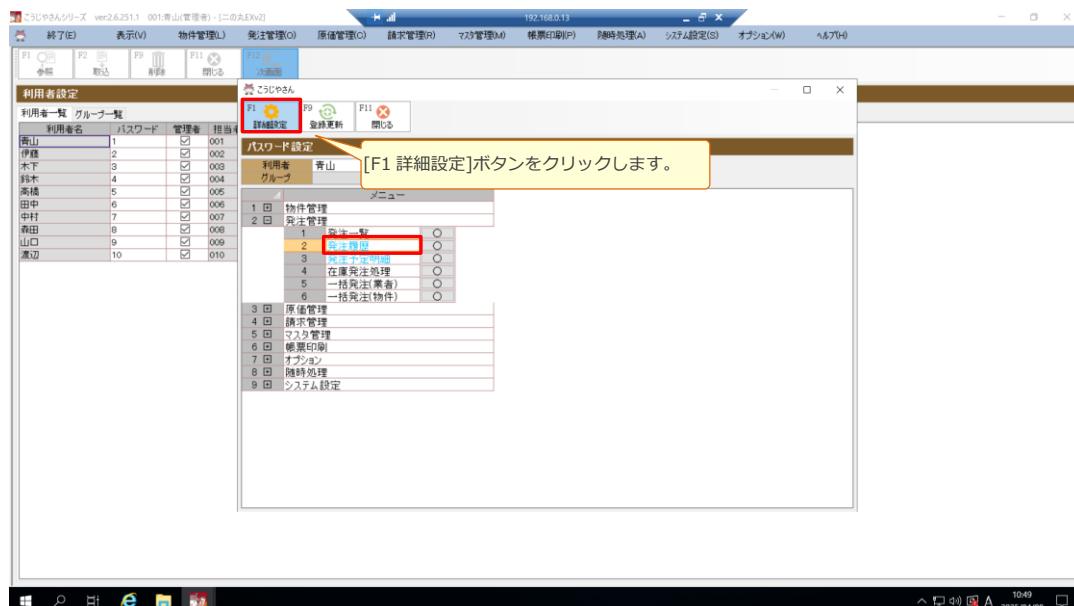
ステップ2. パスワード設定を行う担当者を選択し、[F12 次画面]ボタンをクリックします。



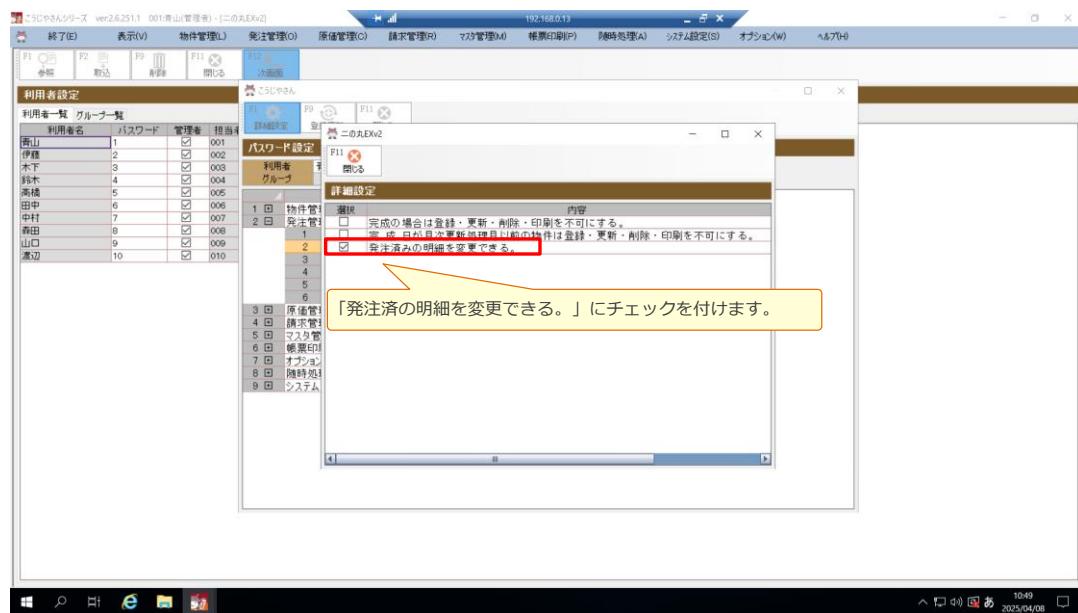
ステップ3. 発注管理の[プラス(+)]ボタンをクリックし、メニューを展開します。



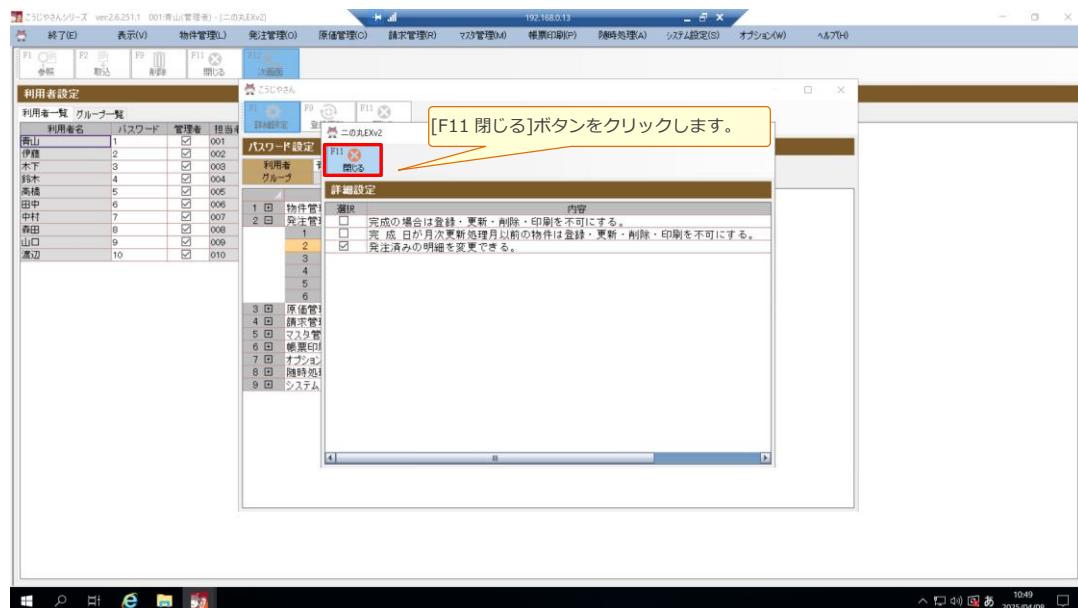
ステップ4. 「発注履歴」を選択した状態で[F1 詳細設定]ボタンをクリックします。



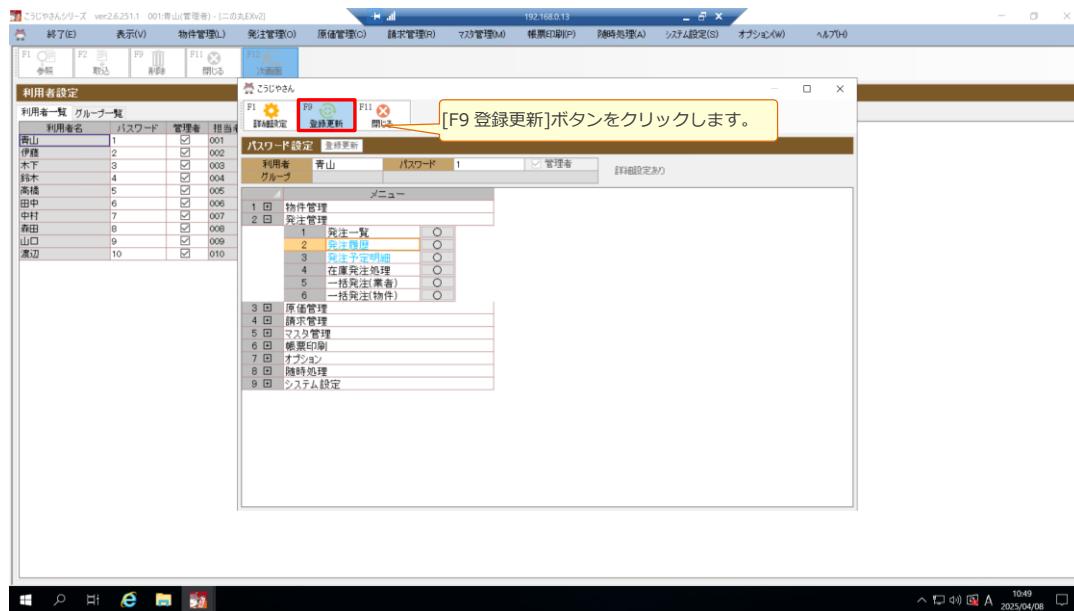
ステップ 5. 「発注済の明細を変更できる。」にチェックを付けます。



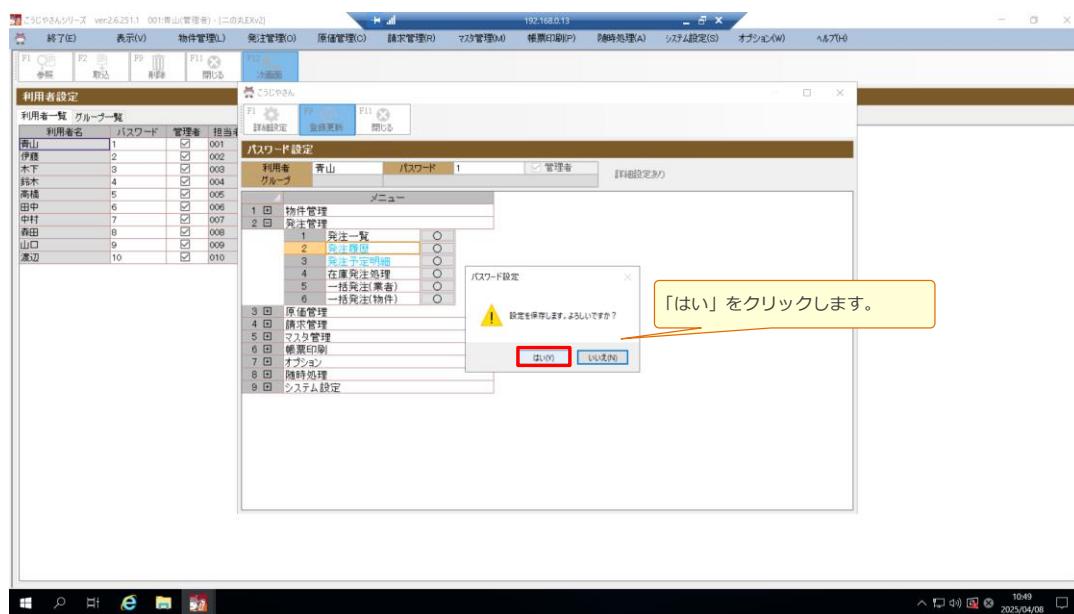
ステップ 6. [F11 閉じる]ボタンをクリックします。



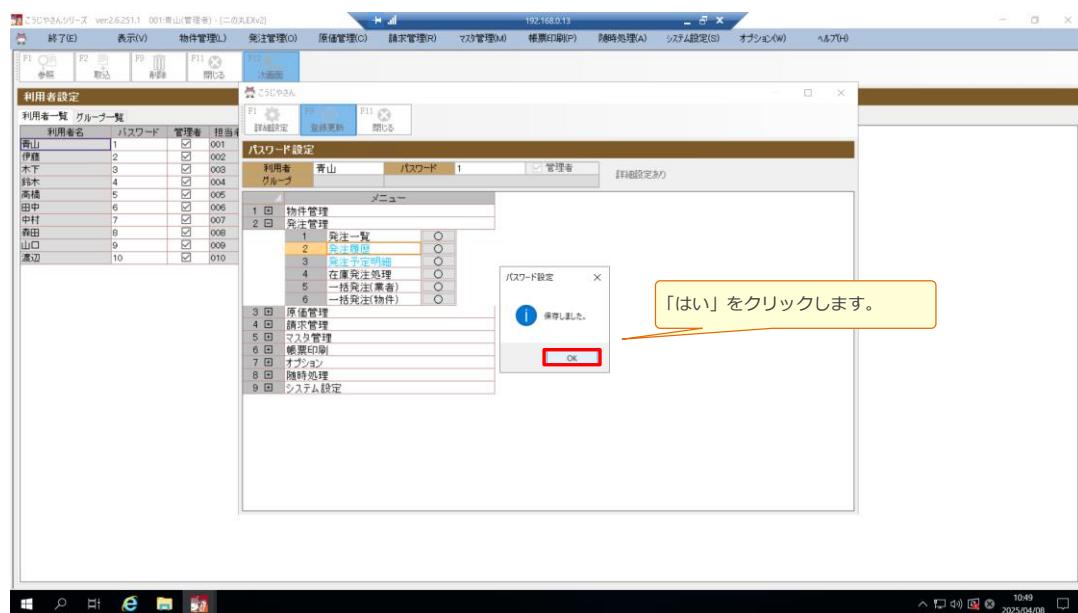
ステップ7. [F9 登録更新]ボタンをクリックします。



ステップ8. 「設定を保存します。よろしいですか？」と表示されますので「はい」をクリックします。



ステップ9. 「保存しました。」と表示されたら「はい」をクリックします。

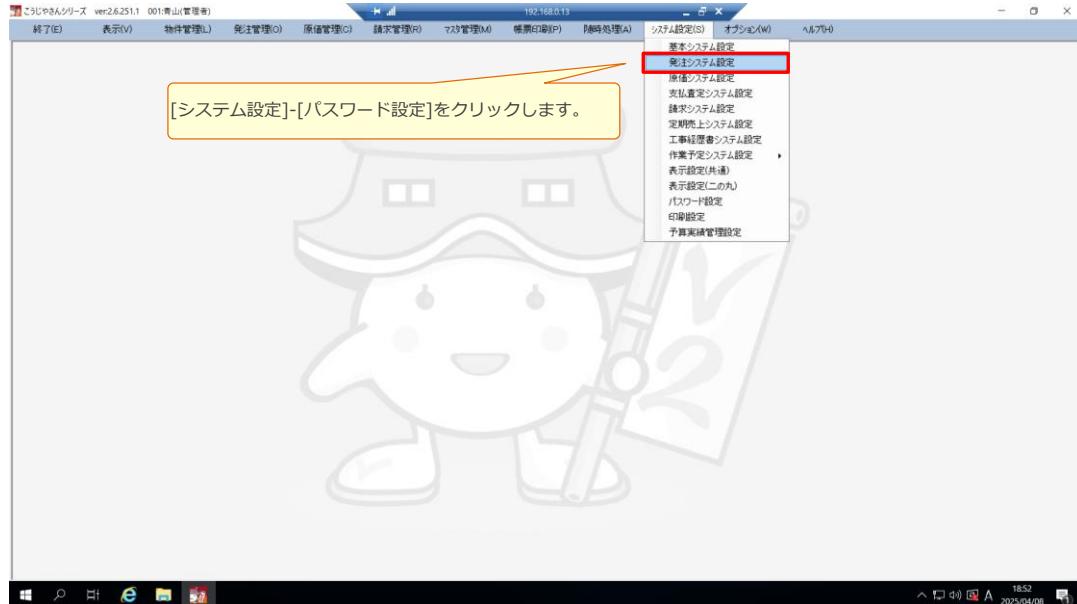


確認

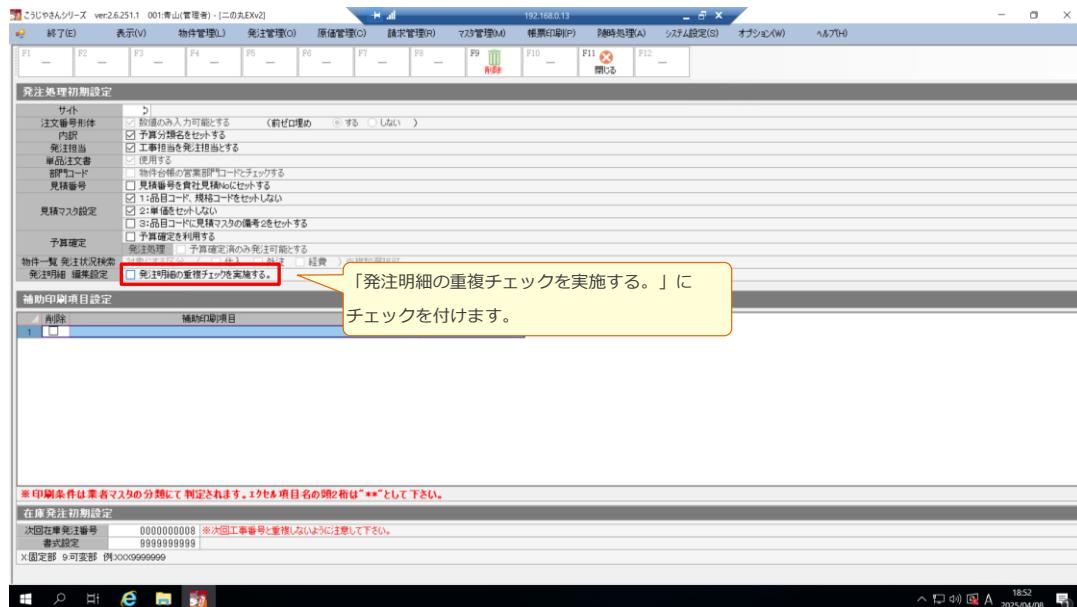
5：発注システム設定：発注データの重複確認

発注明細を編集する際、重複する明細がある場合にチェックを行うことができます。

ステップ1. [システム設定]-[発注システム設定]をクリックします。



ステップ2. 「発注明細の重複チェックを実施する。」にチェックを付けます。



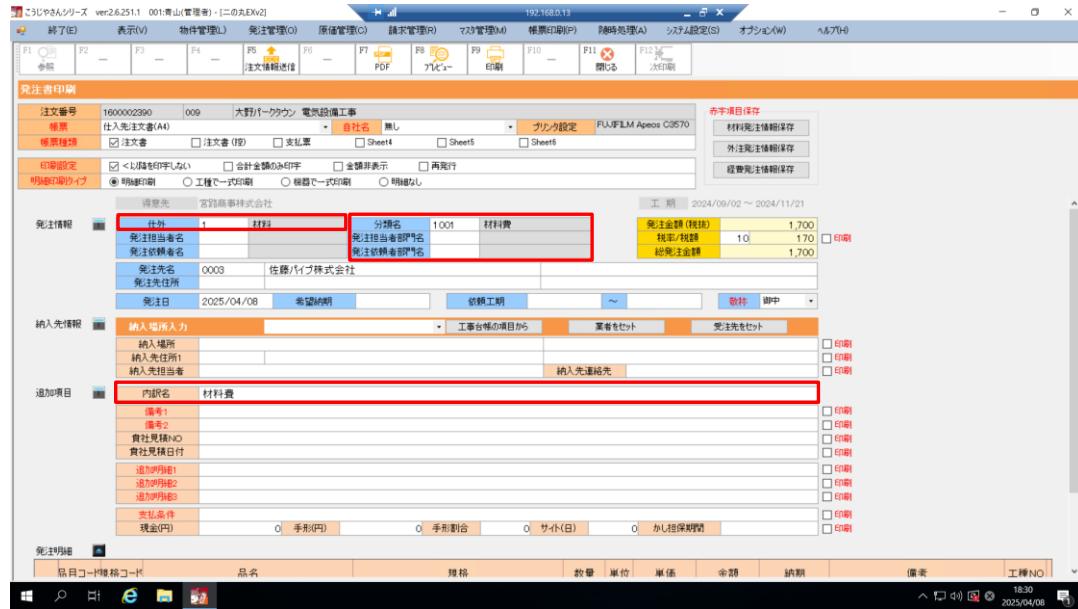
6：発注印刷画面

発注書印刷画面に新しい項目が追加され、注文書の印刷時に変更可能な項目ができました。

ステップ1. 下記の赤枠の項目が新しく追加されました。

<追加された項目>

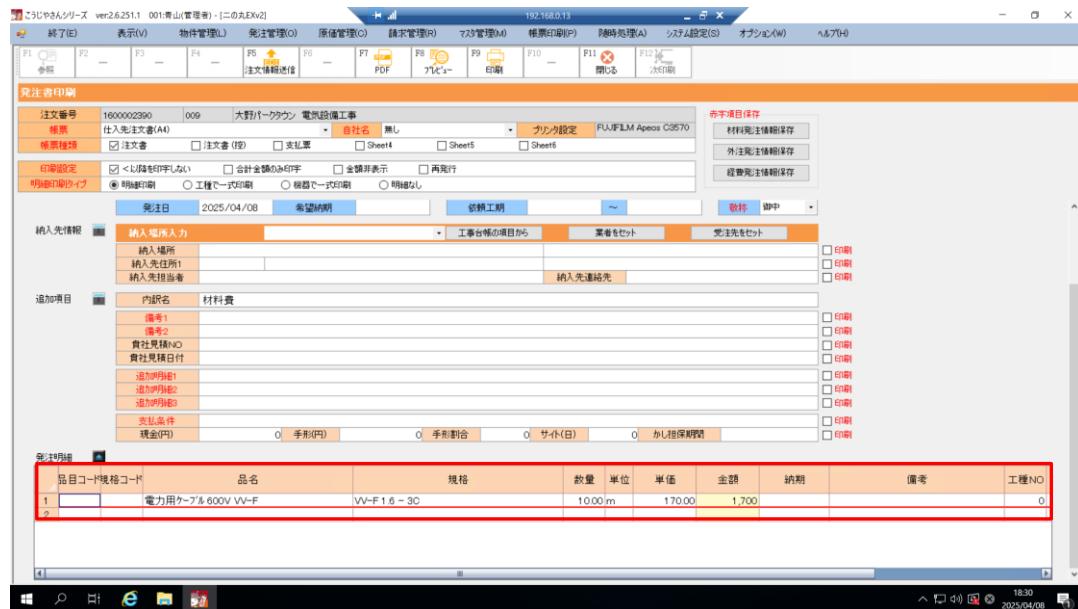
仕外区分、分類名、発注担当者部門名、発注依頼者部門名、内訳名



ステップ2. 下記の赤枠の項目が新しく追加されました。

<追加された項目>

発注明細



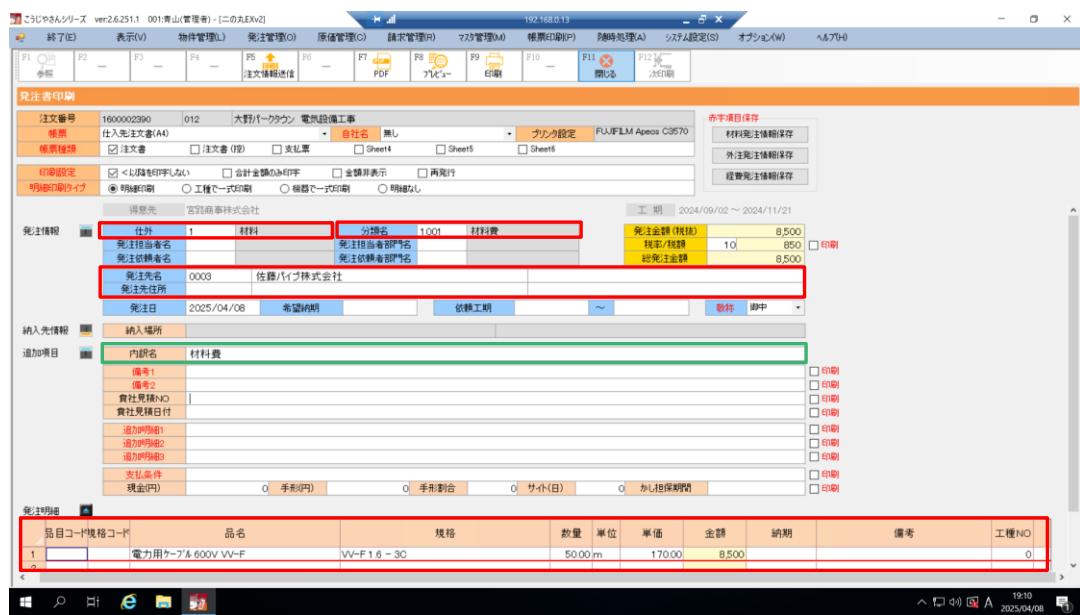
ステップ3. 発注書印刷画面で下記項目が変更可能となりました。

■ パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」にチェックがある場合に変更可能

- ・仕外区分
- ・分類
- ・発注先
- ・発注明細

■ パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」のチェックに関わらず変更可能

- ・内訳名



7：発注印刷画面での項目変更

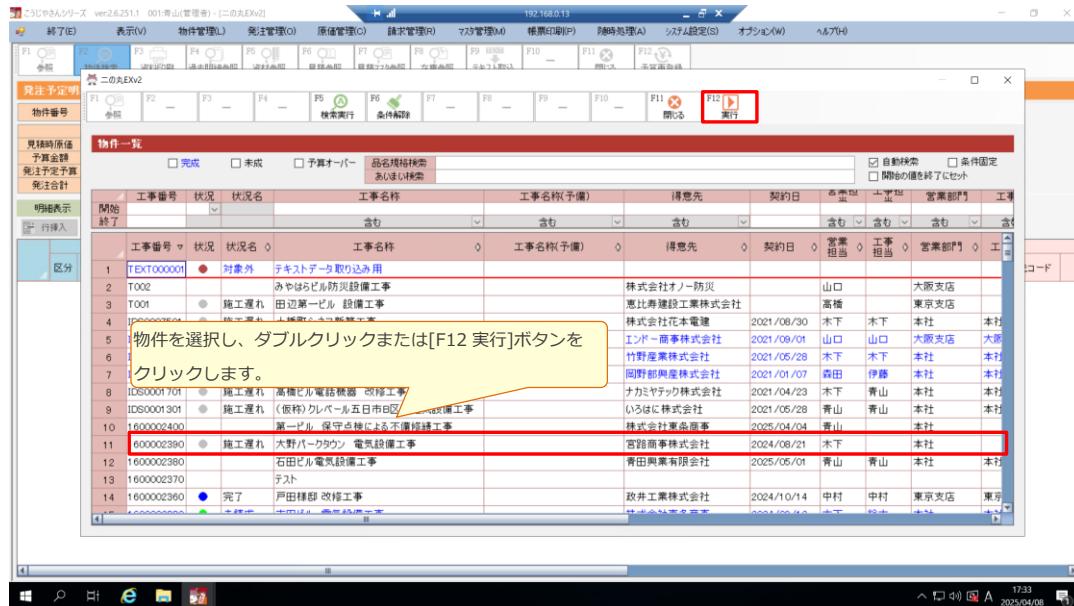
ステップ1. [発注管理]-[発注予定明細]をクリックします。



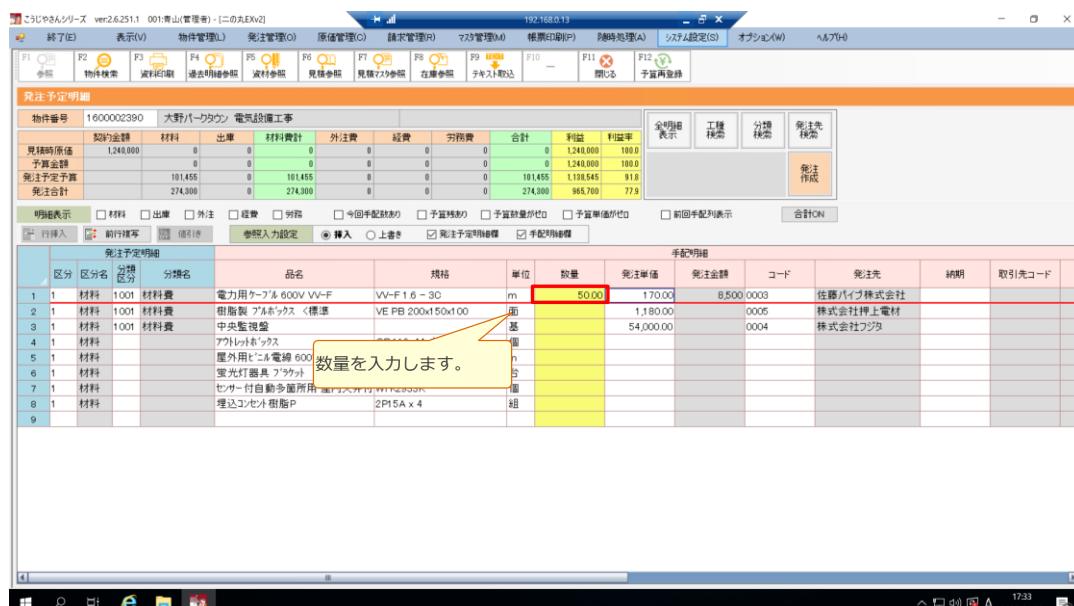
ステップ2. [F2 物件検索]ボタンをクリックします。



ステップ3. 物件を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。



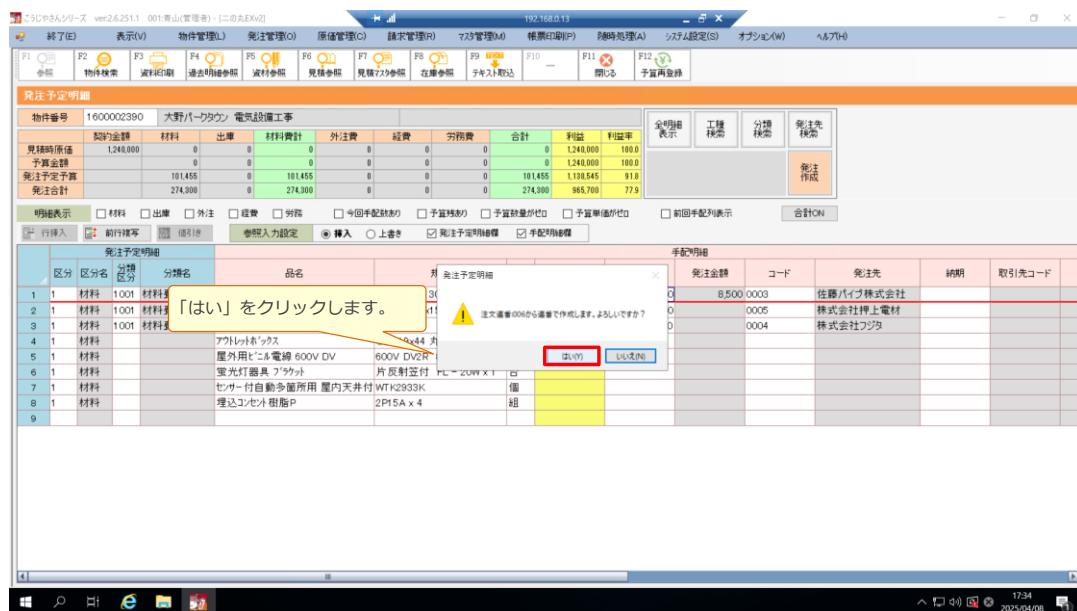
ステップ4. 発注予定明細を作成し、数量を入力します。



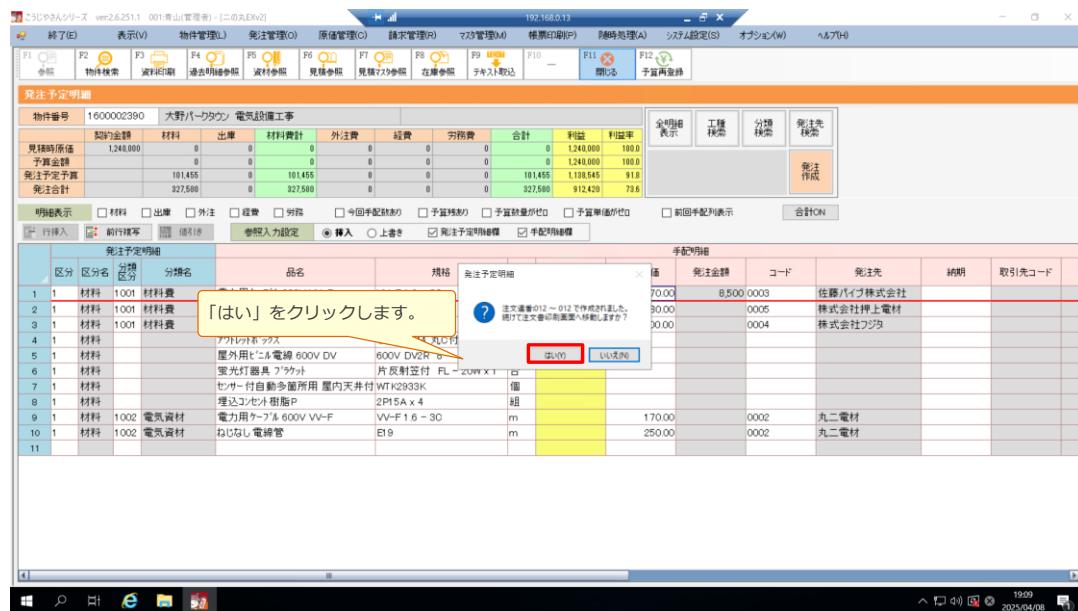
ステップ 5 . [発注作成]ボタンをクリックし、発注データを作成します。



ステップ 6 . 注文連番:○○から連番で作成します。よろしいですか？と表示されますので「はい」をクリックします。

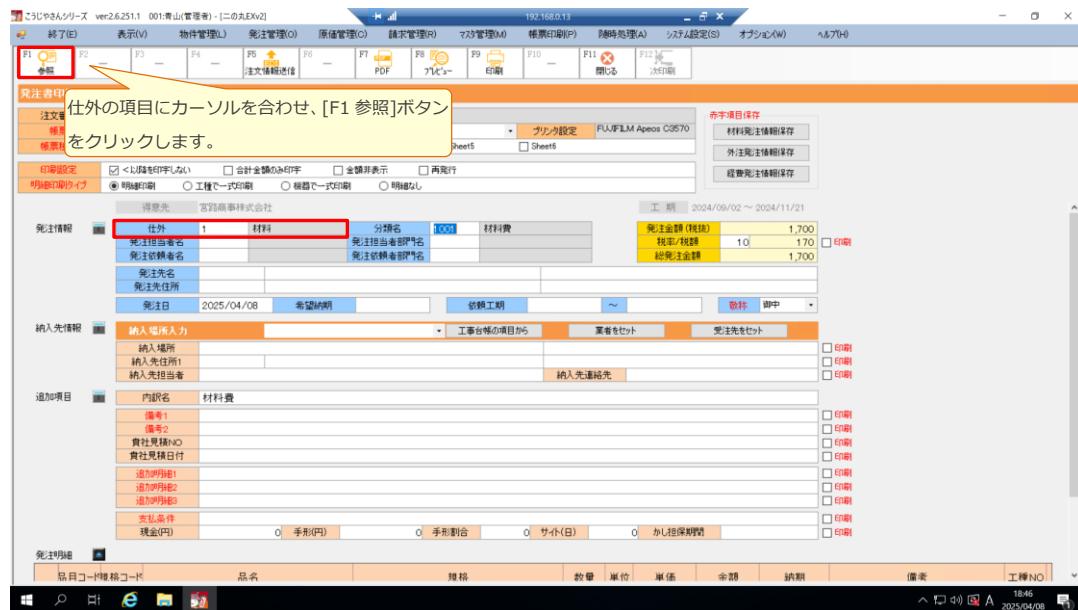


ステップ7. 「注文連番○～○で作成されました。続けて注文書印刷画面へ移動しますか？」と表示されますので「はい」をクリックします。

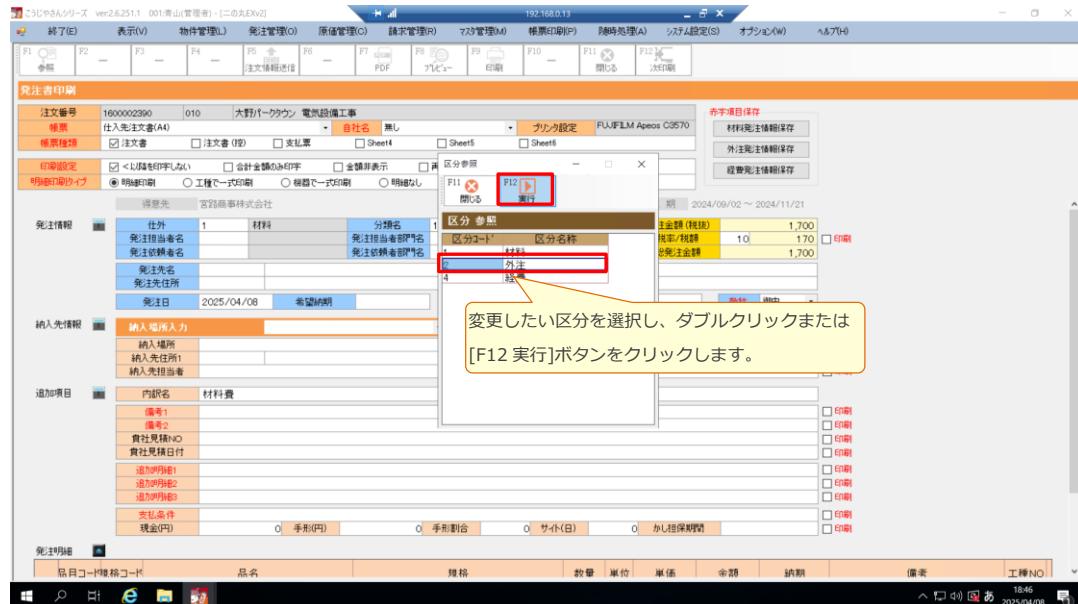


ステップ8. ①仕外を変更する場合：仕外の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。

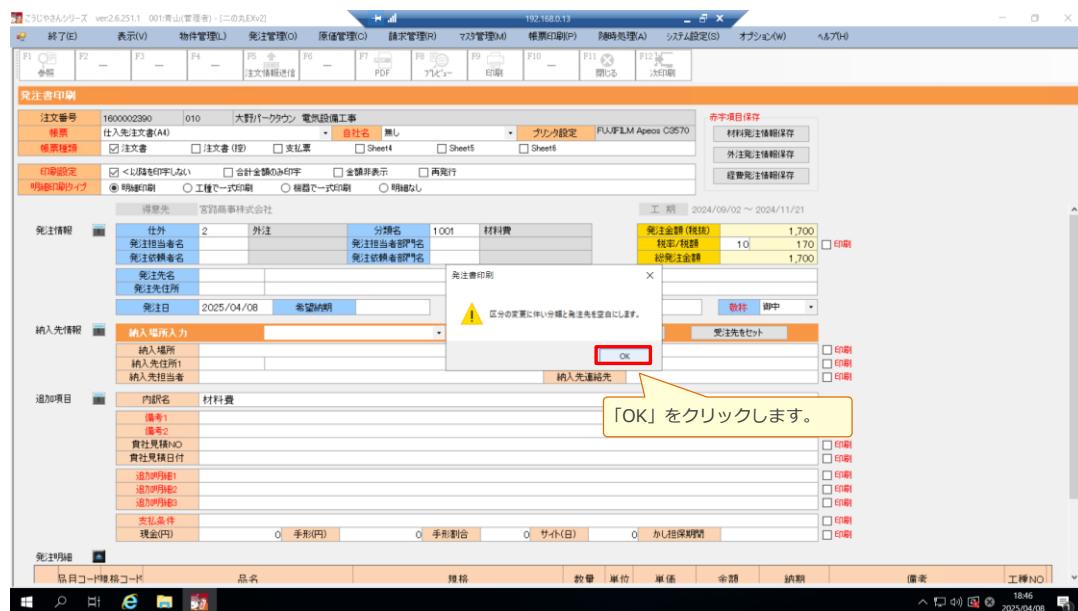
※パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」にチェックがある場合のみ変更が可能です。



ステップ 9. 変更したい区分を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。

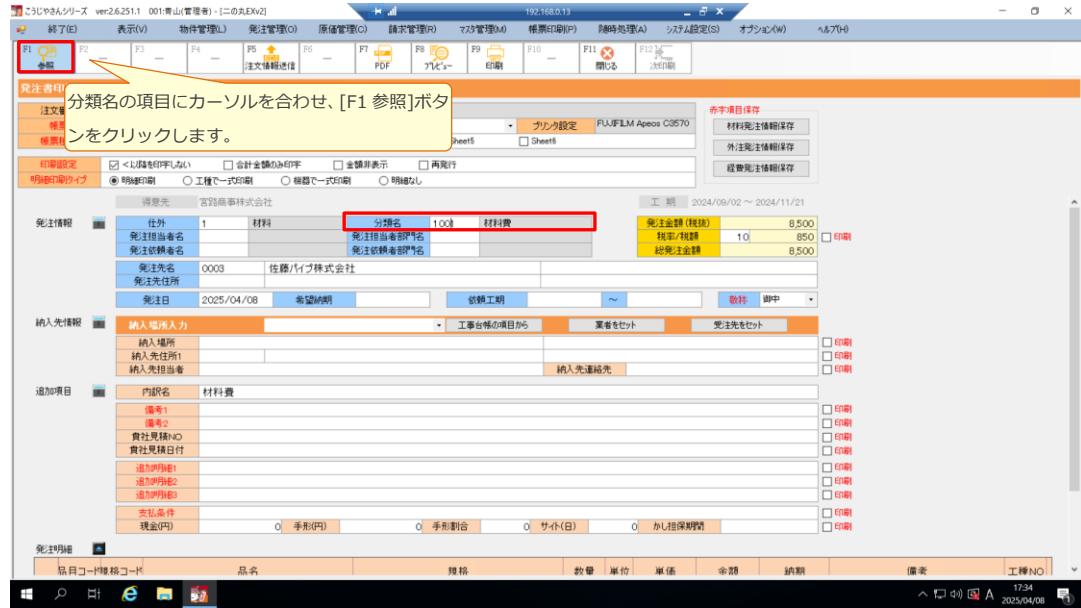


ステップ 10. 「区分の変更に伴い分類と発注先を空白にします。」と表示されますので「OK」をクリックします。

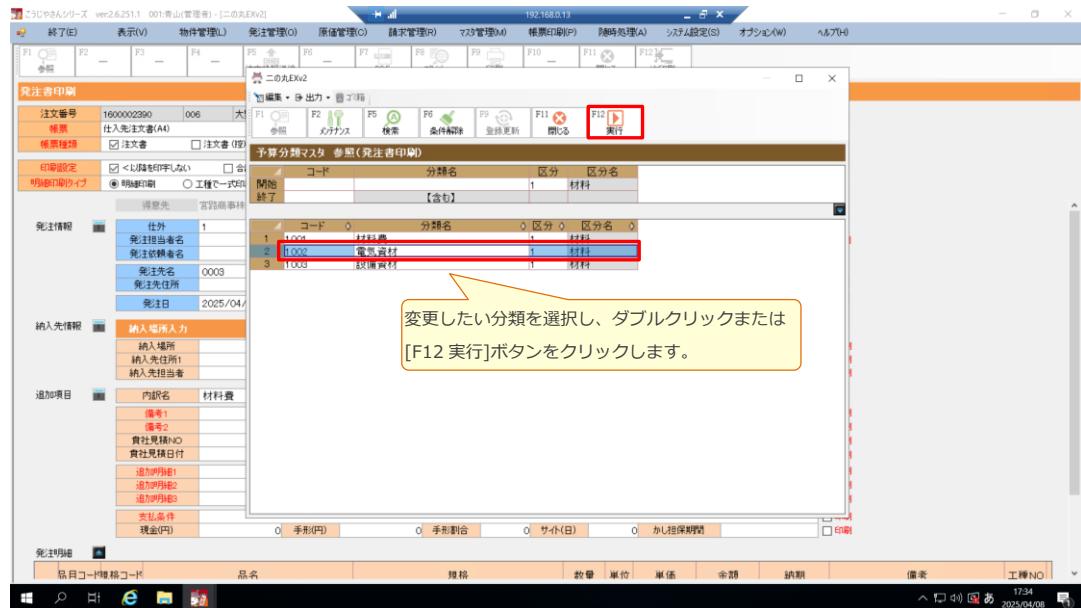


ステップ 11. ②分類を変更する場合：分類名の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。

※パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」にチェックがある場合のみ変更が可能です。

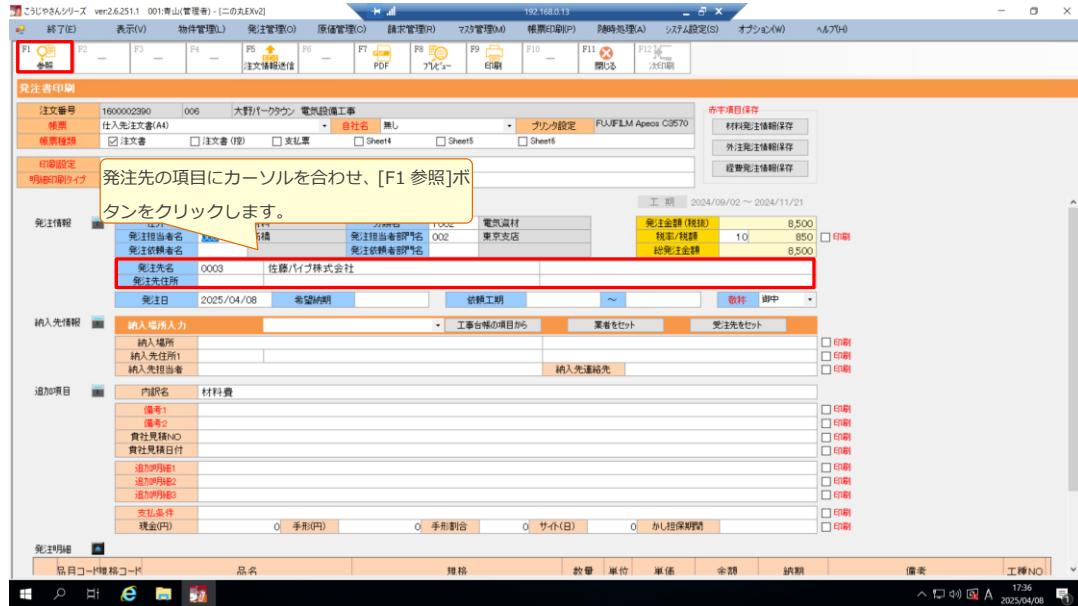


ステップ 12. 変更したい分類を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。

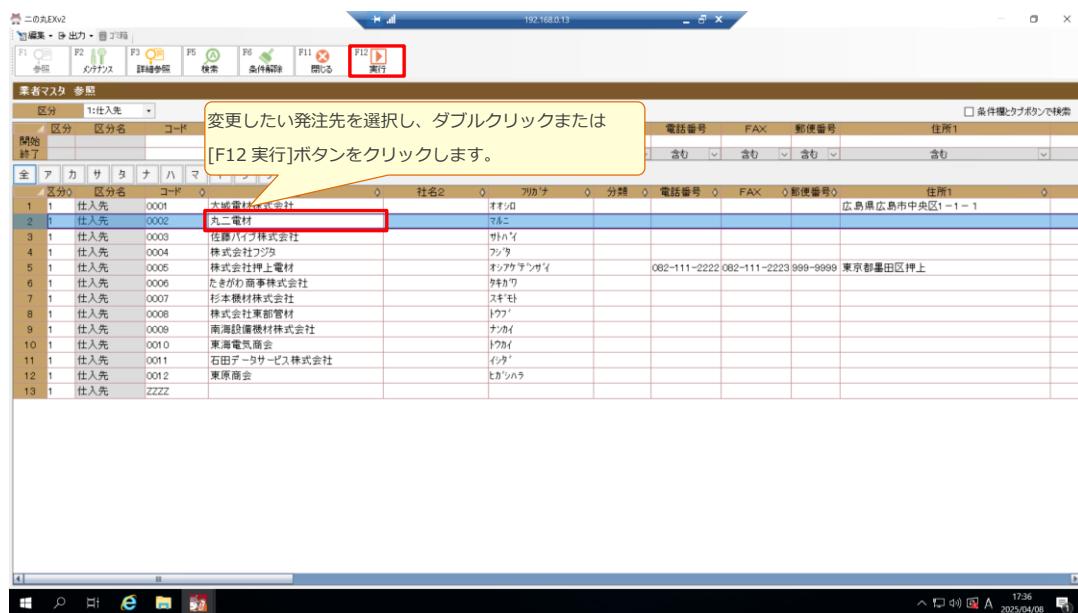


ステップ 13 . ③発注先を変更する場合：発注先の項目にカーソルを合わせ、[F1 参照]ボタンをクリックします。

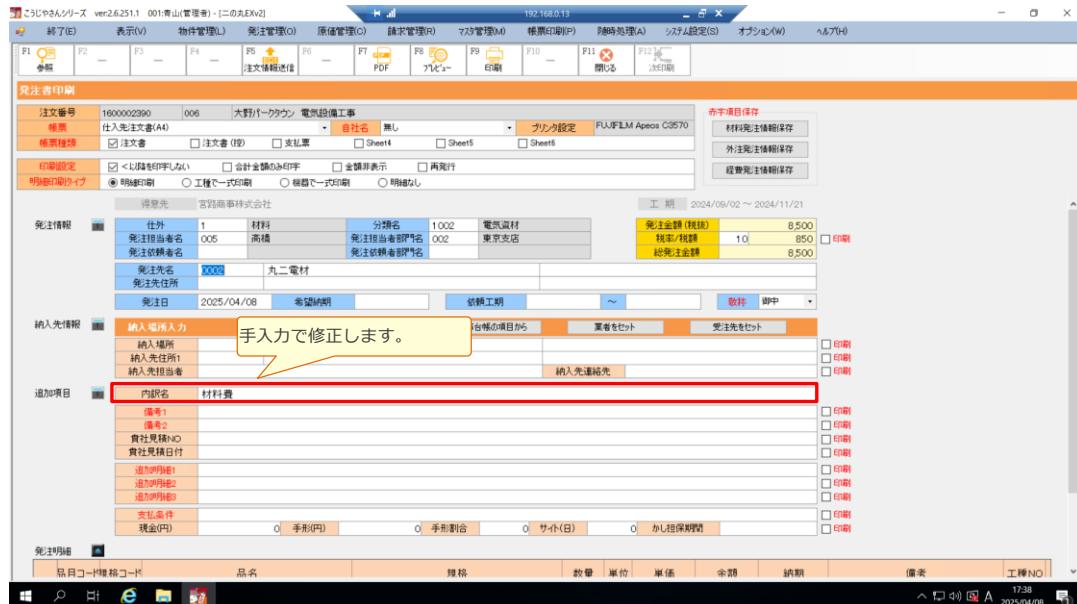
※パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」にチェックがある場合のみ変更が可能です。



ステップ 14 . 変更したい発注先を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。

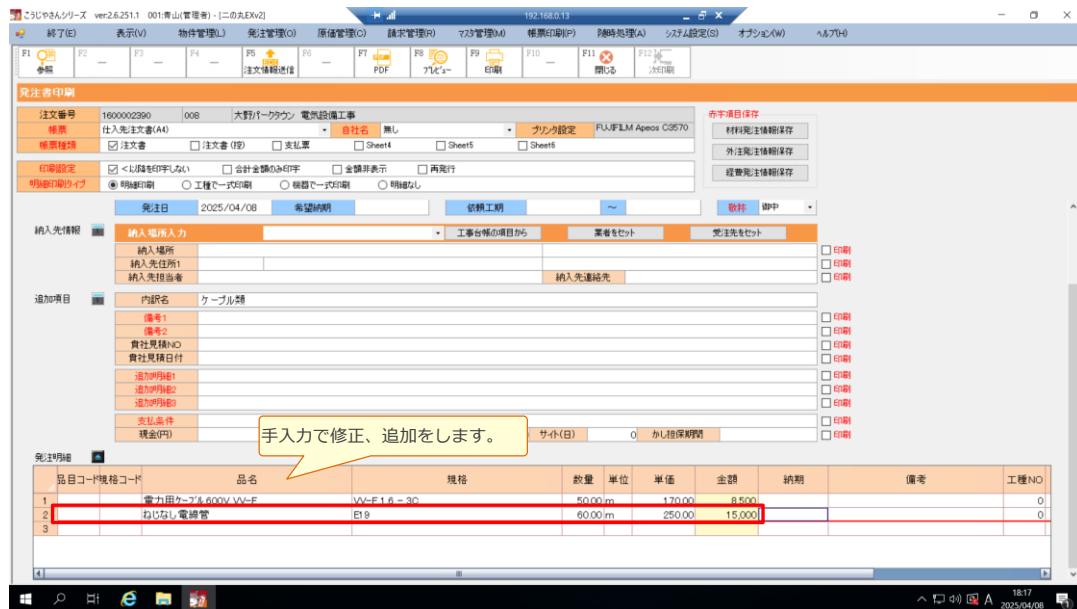


ステップ 15 . ④内訳名を変更する場合：内訳名の項目に直接手入力で修正します。



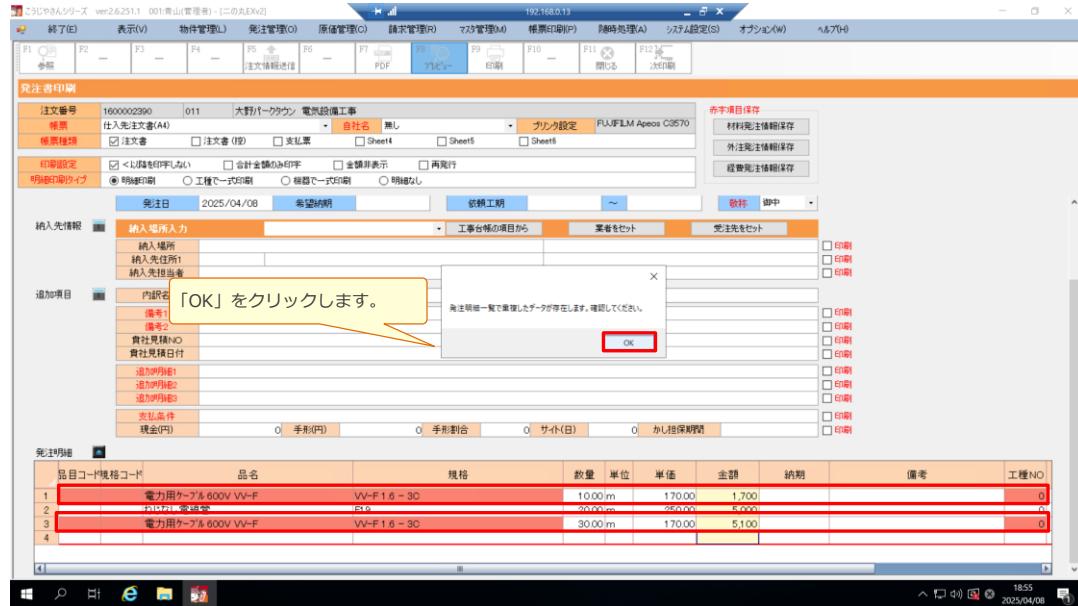
ステップ 16 . ⑤発注明細を修正・追加する場合：発注明細を手入力で修正、追加をします。

※パスワード設定で「発注済みの明細を変更できる」にチェックがある場合のみ変更が可能です。

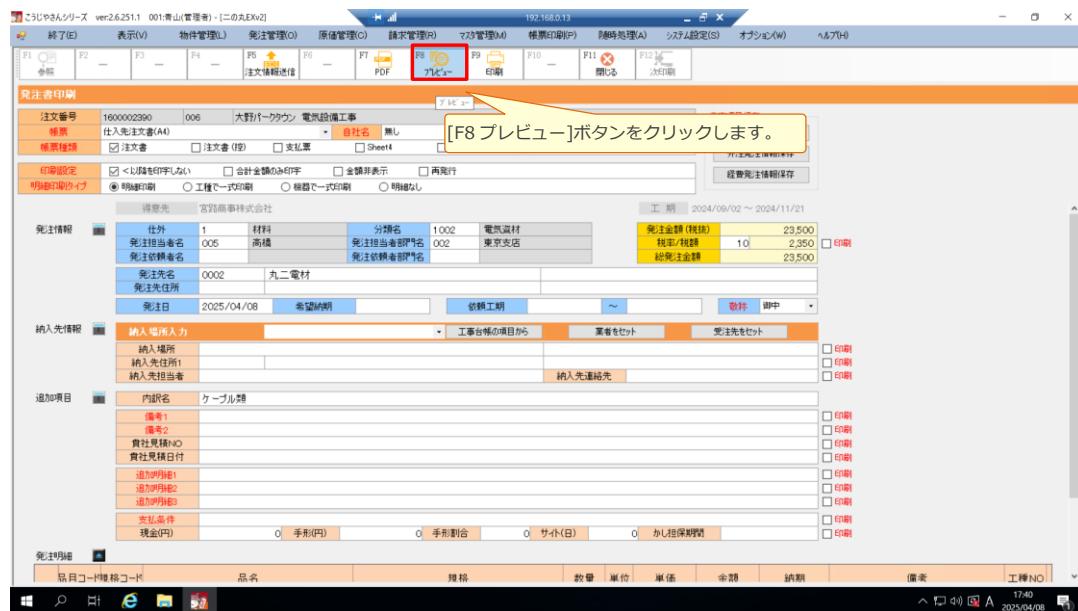


ステップ 17. 重複する明細がある場合、「発注明細一覧で重複したデータが存在します。確認してください。」と表示されますので「OK」をクリックします。重複する明細は修正が必要です。

※発注システム設定で「発注明細の重複チェックを実施する。」にチェックが付いている場合のみ



ステップ 18. [F8 プレビュー]ボタンをクリックします。



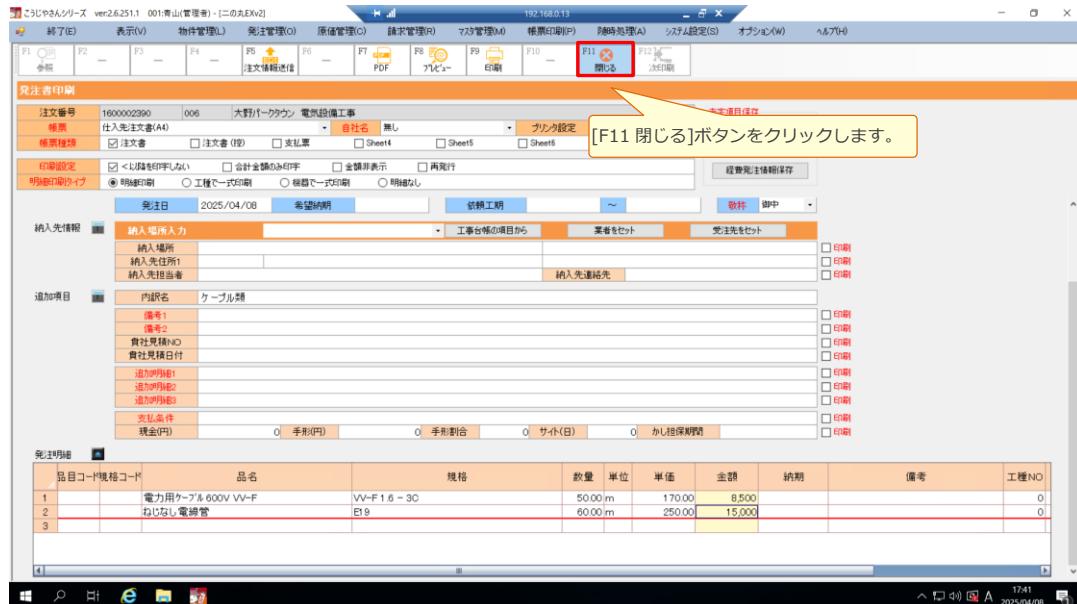
ステップ 19 . 注文書のプレビュー画面が表示されます。



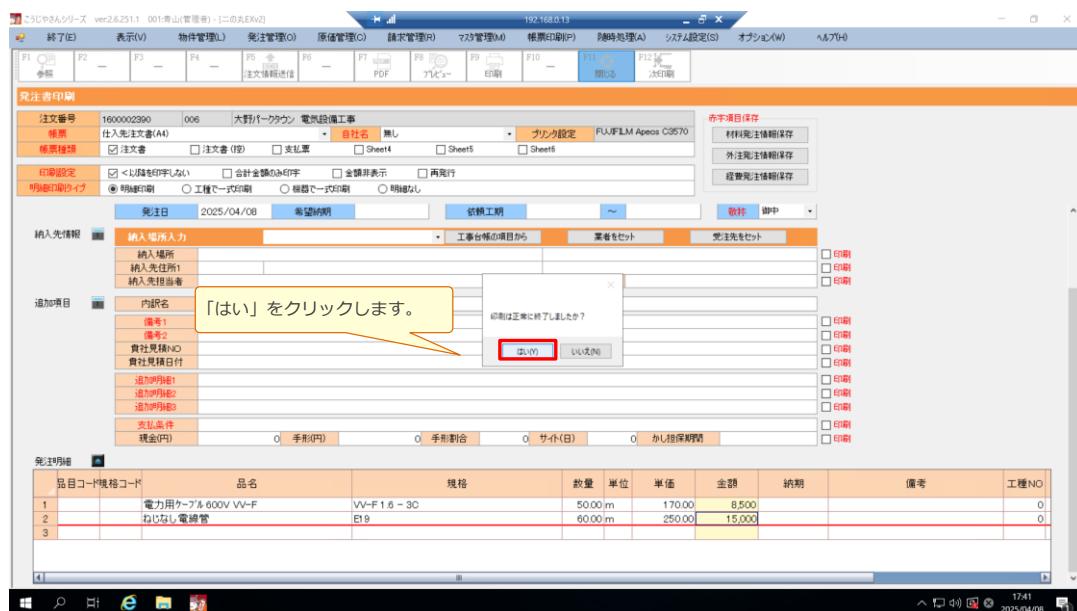
ステップ 20 . [F11 閉じる]ボタンをクリックします。



ステップ 21 . [F11 閉じる]ボタンをクリックします。



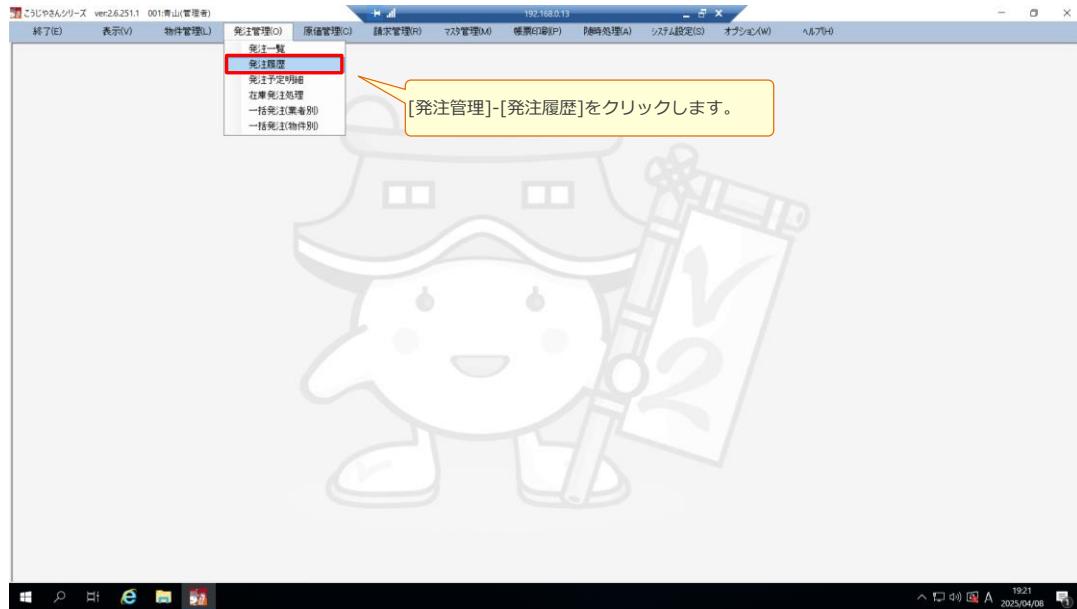
ステップ 22 . 「印刷は正常に終了しましたか？」と表示されますので「はい」をクリックします。



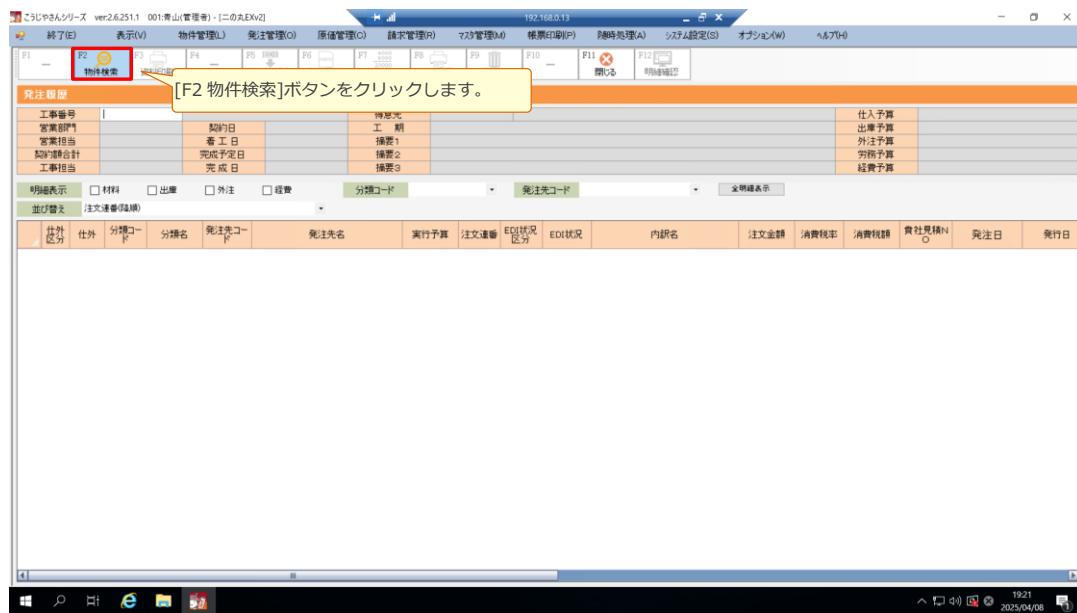
8：発注履歴画面から新規発注

「発注履歴」画面に新規発注ボタンが追加され、「発注履歴」画面から発注処理を行うようになりました。

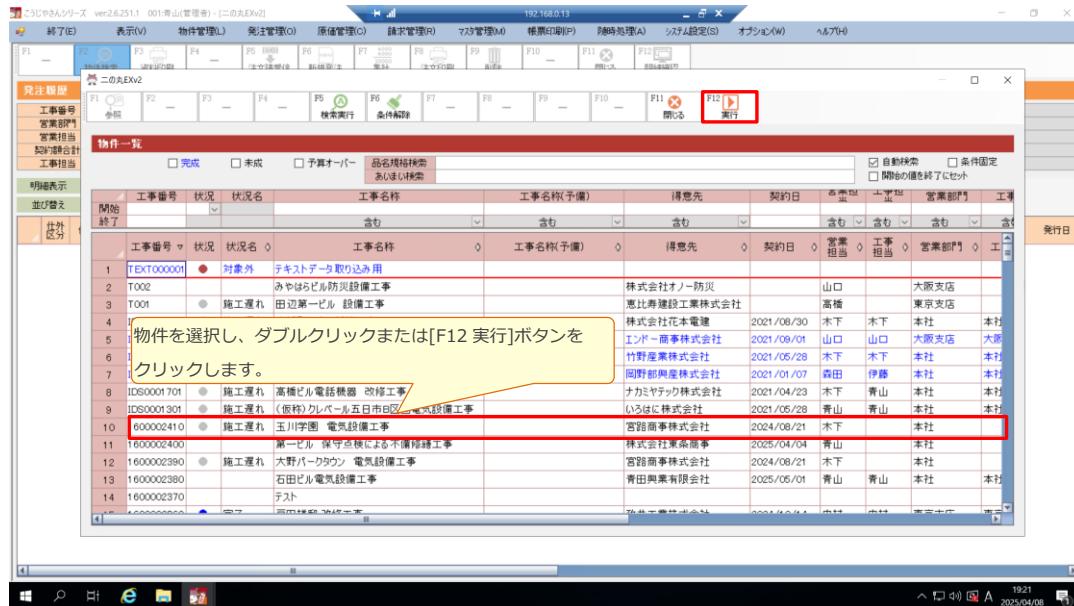
ステップ1. [発注管理]-[発注履歴]をクリックします。



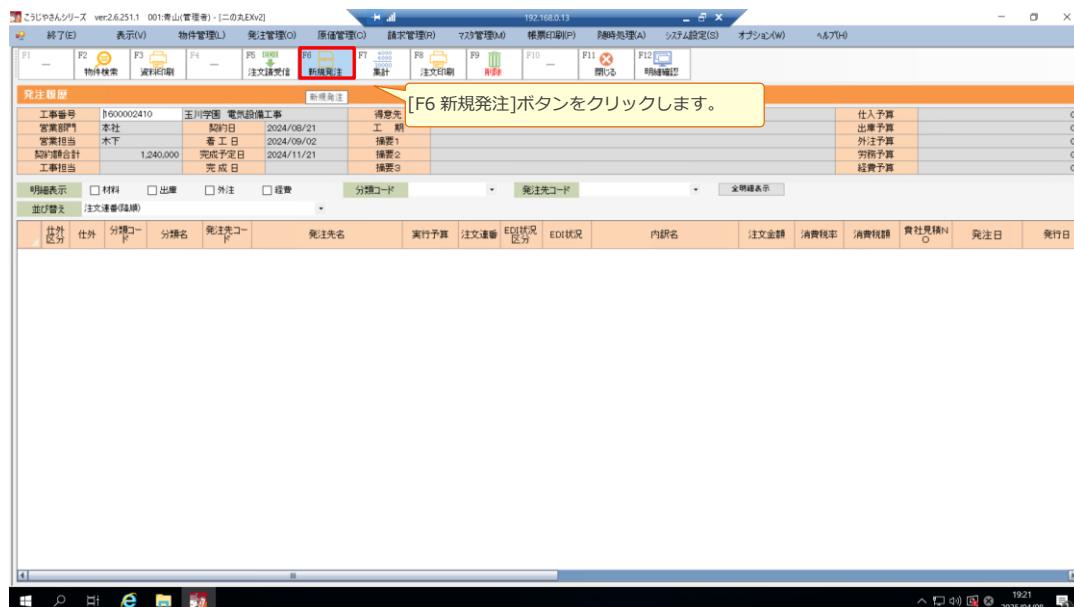
ステップ2. [F2 物件検索]ボタンをクリックします。



ステップ3. 物件を選択し、ダブルクリックまたは[F12 実行]ボタンをクリックします。



ステップ4. [F6 新規発注]ボタンをクリックします。



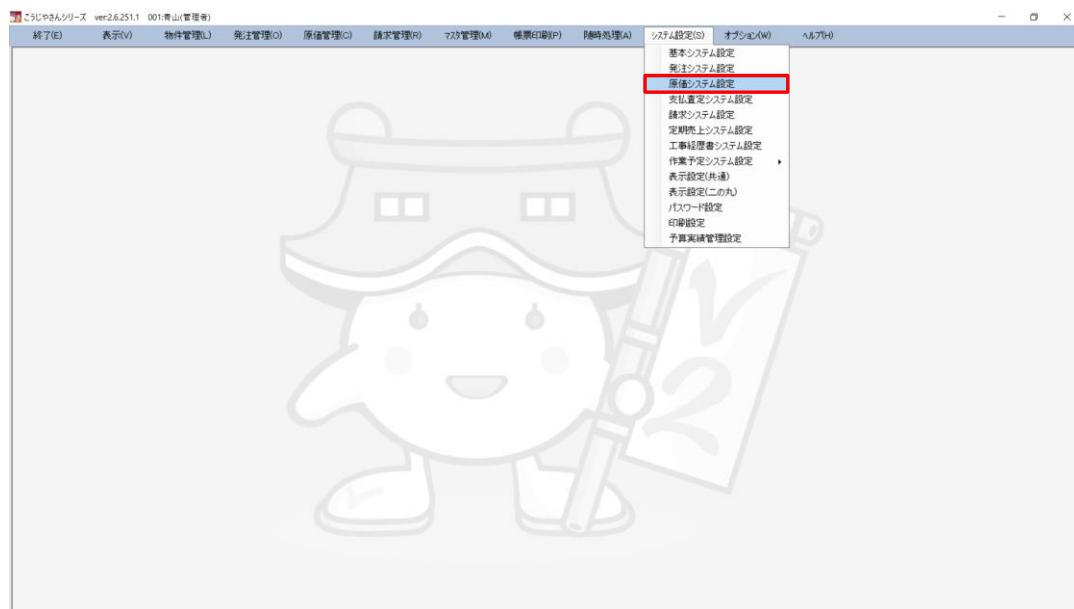
ステップ 5 . 発注予定明細画面が表示されますので新規で発注処理を行うことができます。



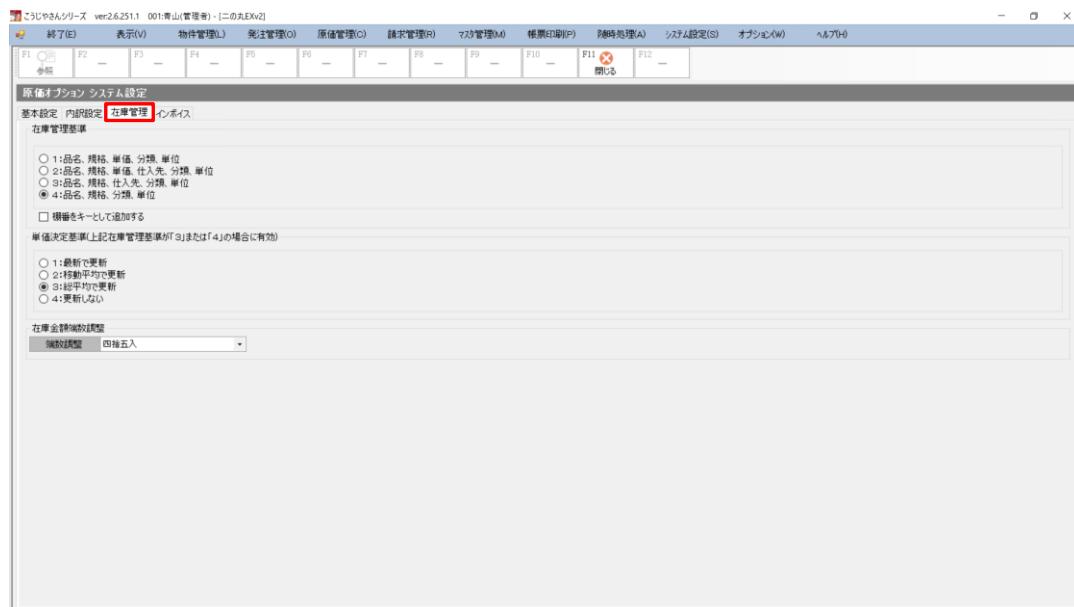
9：在庫単価 「総平均で更新」

在庫管理の単価決定基準に「総平均で更新」を追加しました。

ステップ1. [システム設定]→[原価システム設定]をクリックし、原価システム設定画面を開きます。



ステップ2. 原価システム設定画面で[在庫管理]タブを開きます。



ステップ3. 「総平均で更新」について

総平均法とは

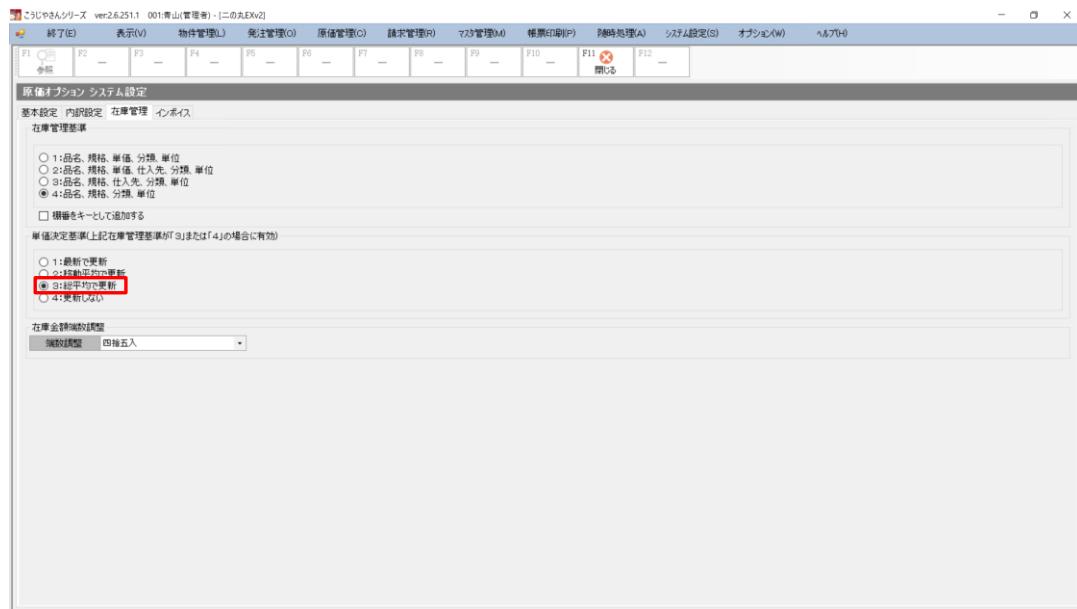
在庫マスタの締切数量・締切金額と、内訳日付が締切日以降の入庫の数量・金額から

在庫単価を算出する方法です。

移動平均と違い、出庫情報を使用せず在庫単価を算出します。

※ 内訳日付が締切日より前の入出庫データは、在庫単価の算出対象外となります。

※ 締切数量・締切金額は、在庫マスタの締切処理を実行すると設定されます。



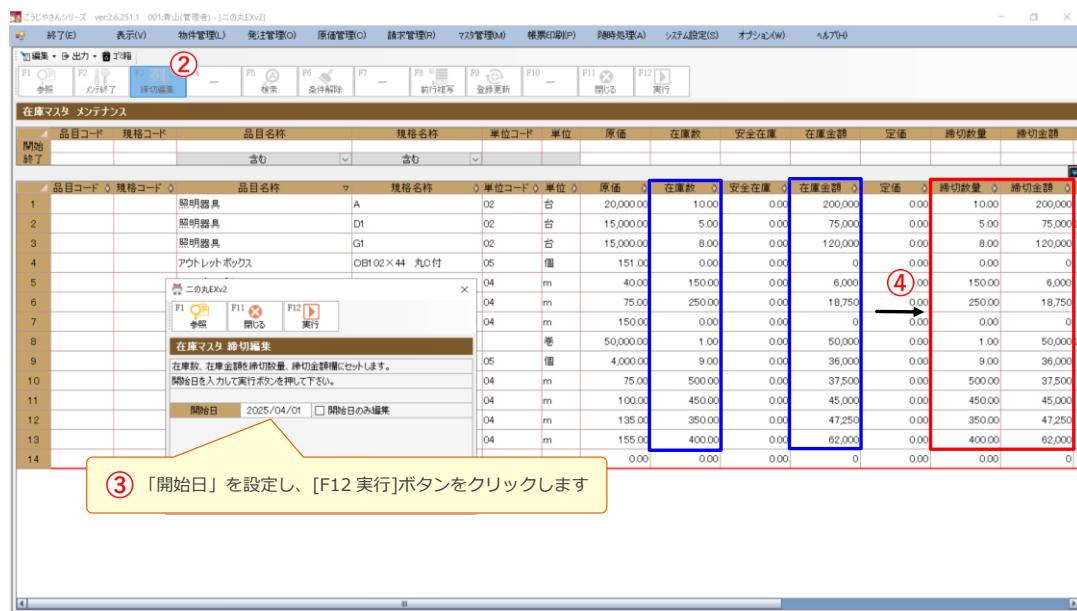
ステップ 4 . [F3 締切編集]ボタンより、在庫の締め処理が必須となります。

締切処理の操作方法は、[ヘルプ]→[原価管理]より【操作マニュアル 原価管理編】でご確認ください。

<締切処理の概要>

- ①[原価管理]→[在庫管理]をクリックし、在庫マスタを開きます。
- ②社内の在庫と在庫マスタで差がないことを確認し、[F3 締切編集]ボタンをクリックします。
- ③開始日(締切日)を設定し[F12 実行]ボタンをクリックします。
- ④在庫数・在庫金額が締切数量・締切金額へ転記されます。

総平均法は、この「締切数量・締切金額」と、「内訳日付が開始日以降の入出庫データ」より在庫単価を算出します。



ステップ 5 . 内訳登録で入庫、出庫したときの動き

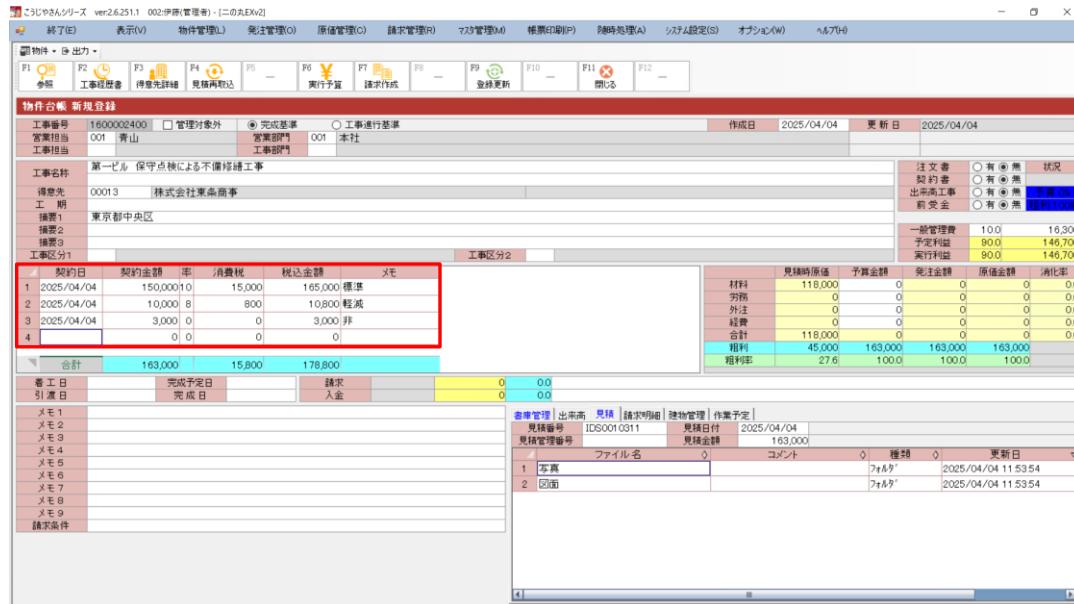
在庫マスタで締切処理実行後



10：受注処理 「見積金額を税率ごとに契約金額へ取り込む」

税率が混在している見積を受注処理や見積再取込する際、見積金額を税率ごとに二の丸の契約金額へ反映させることができます。

ステップ1．このようなイメージで契約金額を取り込むことができます。



ステップ2. 事前に本丸で設定が必要です。

[システム設定]→[システム設定]→[基本設定]タブを開きます。

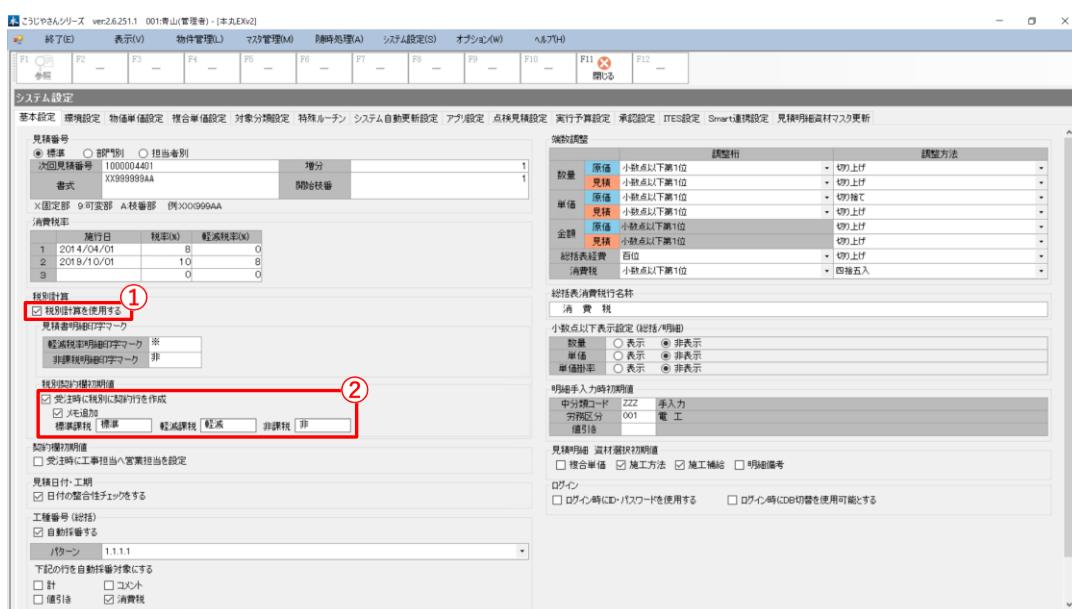
- ① 税別計算を使用する : チェックを入れると、見積の表紙画面にある管理タブで税率別の金額を入力できます。

- ② 受注時に税別に契約行を作成 : チェックを入れると、受注処理した際に二の丸の契約金額は税率ごとに反映します。

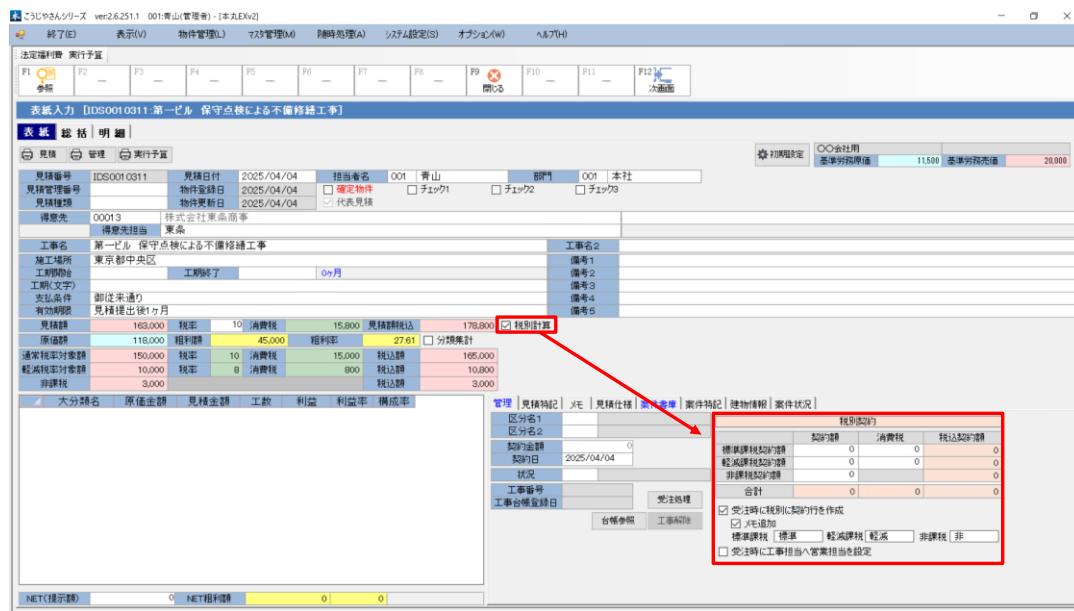
チェックを外すと、契約金額は一行で反映します。

メモ追加 : 契約金額を税率ごとに反映する場合、メモ欄にセットする文字を設定します。

※②については、あくまでも初期値の設定で見積ごとに変更することができます。

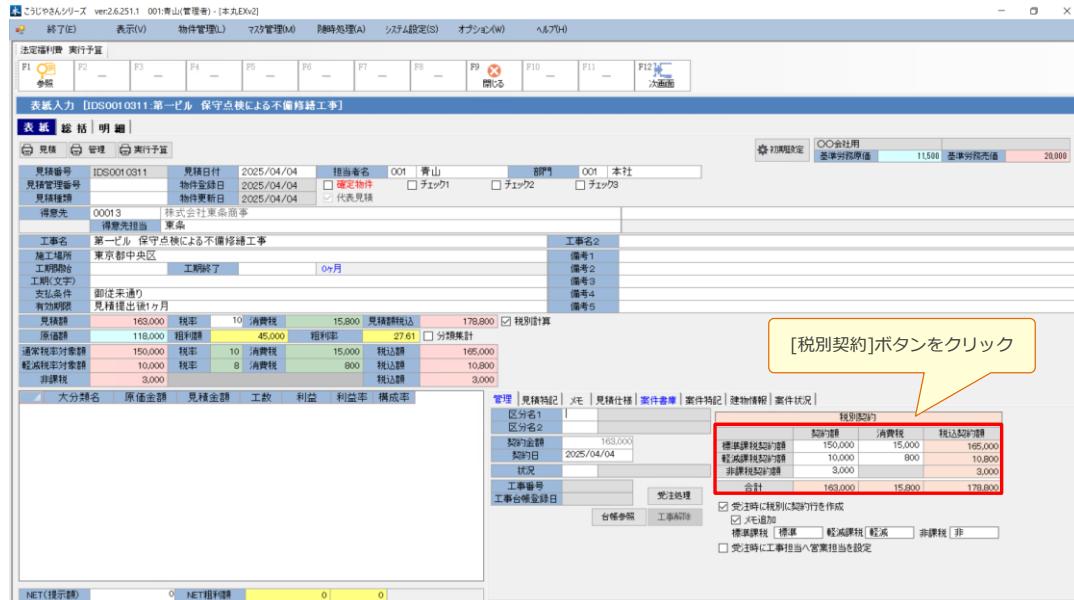


ステップ3. 表紙画面の「税別計算」にチェックを入れると、管理タブに税別契約欄が表示されます。

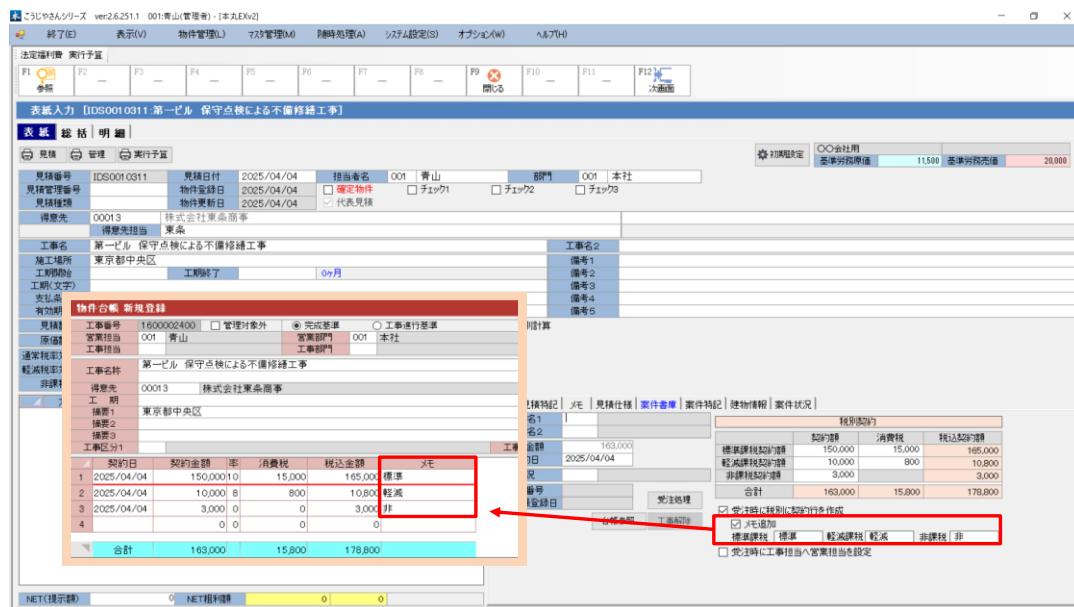


ステップ4. [税別契約]ボタンをクリックすると、標準課税契約額・軽減課税契約額・非課税契約額が反映されます。

見積金額と契約金額が異なる場合は、手入力で修正ができます。



ステップ5. 「メモ追加」にチェックを入れ、税率ごとに反映させたい文字を入力しておくと、二の丸で契約金額メモに反映されます。



ステップ6. それでは、実際に受注処理を行います。

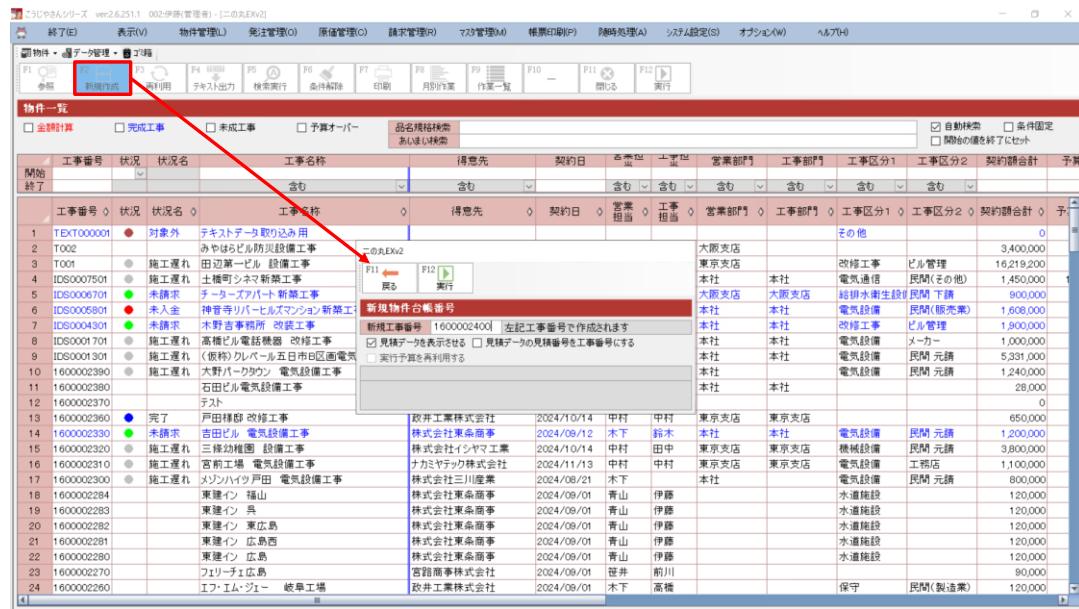
今回は二の丸から受注処理する方法でご説明しますが、本丸から受注処理した場合も、

二の丸の物件台帳画面の[F4 見積再取込]ボタンで台帳データを上書きした場合も同様の動きとなります。

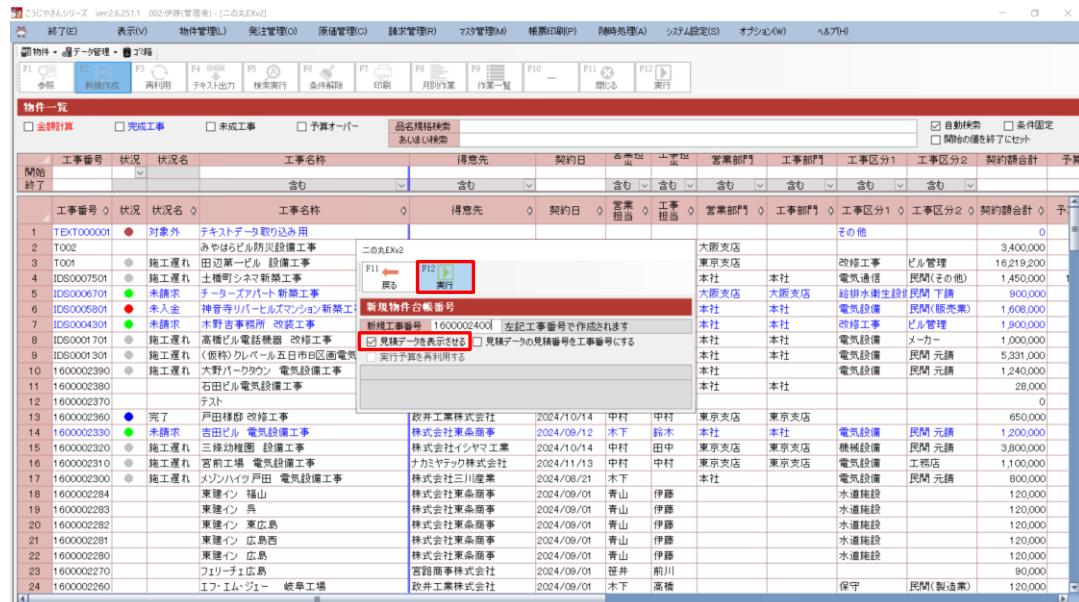
物件一覧																	
金額計算																	
□ 完成工事 □ 未完成工事 □ 予算オーバー																	
工事番号	状況	状況名	工事名称	得意先	契約日	高さ	土壟	當業部門	工事部門	工事区分1	工事区分2	契約額合計	予算	自動料率	条件固定	開始の達成終了以外	
開始				含む	含む	含む	含む	含む	含む	含む	含む						
1	T00000001	対象外	テキストデータ取り込み用	株式会社オノ-防災	山口	大原支店						その他	0				
2	T002		みかはらビル防災設備工事	株式会社建設工業株式会社	高橋	東京支店						改修工事	16,219,200				
3	T001	施工連れ	田辺第一ビル 設備工事	株式会社花本電建	2021/08/30	木下	木下	本社	本社	電気通信	民間(その他)	1,450,000	1				
4	IDS0007501	施工連れ	土種ビルシヨウ新築工事	株式会社花本電建	2021/08/23	木下	木下	大原支店	大原支店	給排水衛生設備	民間 下請	900,000					
5	IDS0006701	未請求	チーパー新築工事	チーパー新築株式会社	2021/09/01	山口	山口	本社	本社	電気設備	民間(商業)	1,608,000					
6	IDS0005801	未入金	神津ビルバージンマジック新築工事	竹野産業株式会社	2021/05/28	木下	木下	本社	本社	改修工事	ビル管理	1,900,000					
7	IDS00044301	未請求	木野吉事務所 改修工事	木野吉事務所株式会社	2021/01/07	香田	香田	本社	本社	電気設備	メータ	1,000,000					
8	IDS0001701	施工連れ	高橋ビル電話機器 改修工事	ナカヤマツクリ株式会社	2021/04/23	木下	青山	本社	本社	電気設備	民間 元請	5,331,000					
9	IDS0000301	施工連れ	(東邦)リバーフロード市町区電気設備工事	いはに株式会社	2021/05/28	青山	青山	本社	本社	電気設備	民間 元請	1,240,000					
10	1600002390	施工連れ	大野パーカウラン 電気設備工事	宮路商事株式会社	2024/08/21	木下	木下	本社	本社	電気設備	民間 元請	28,000					
11	1600002380		石田ビル電気設備工事	青田株式有限公司	2025/05/01	青山	青山	本社	本社			0					
12	1600002370		テク														
13	1600002360	完了	戸田様邸 改修工事	政井工業株式会社	2024/10/14	中村	中村	東京支店	東京支店	水道施設		650,000					
14	1600002330	未請求	吉田ビル 電気設備工事	株式会社東条商事	2024/09/12	木下	木下	本社	本社	電気設備	民間 元請	1,200,000					
15	1600002320	施工連れ	三洋効果 固定工事	株式会社イシヤマ工業	2024/10/14	中村	田中	東京支店	東京支店	機械設備	民間 元請	3,800,000					
16	1600002310	施工連れ	宮前工場 電気設備工事	ナカヤマツクリ株式会社	2024/11/13	中村	中村	東京支店	東京支店	電気設備	工場	1,100,000					
17	1600002300	施工連れ	メゾンイイ田 電気設備工事	株式会社三川産業	2024/08/21	木下		本社	本社	電気設備	民間 元請	800,000					
18	1600002284		東建イン 福山	株式会社東条商事	2024/09/01	青山	伊藤			水道施設		120,000					
19	1600002283	東建イン 奥	株式会社東条商事		2024/09/01	青山	伊藤			水道施設		120,000					
20	1600002282	東建イン 東広島	株式会社東条商事		2024/09/01	青山	伊藤			水道施設		120,000					
21	1600002281	東建イン 広島西	株式会社東条商事		2024/09/01	青山	伊藤			水道施設		120,000					
22	1600002280	東建イン 広島	株式会社東条商事		2024/09/01	青山	伊藤			水道施設		120,000					
23	1600002270	フリーチート広島	宮路商事株式会社		2024/09/01	甚井	前川					90,000					
24	1600002260	エフ・エム・ジー	岐阜工場	政井工業株式会社	2024/09/01	木下	高橋			保守	民間(製造業)	120,000					

約金額へ取り込む」

ステップ7. 物件一覧画面で[F2 新規作成]ボタンをクリックし、新規物件台帳番号画面を表示します。



ステップ8. 「見積データを表示させる」にチェックを入れ、[F12 実行]ボタンをクリックします。



約金額へ取り込む」

ステップ 9 . 一覧画面より受注処理したい見積を選択します。

The screenshot shows a list of quotations. Quotation number 00000000000000000000000000000000 is highlighted with a red border. The details for this quotation are shown in the preview pane at the bottom.

工事番号	見積番号	見積日付	代表見積	状況	工事名	担当者名	部門	見積額	原価額
1 TX000000000000000000000000000000	見積番号 00000000000000000000000000000000	2025/04/04	○	○	工事名	担当者名	部門	見積額	原価額
2 T00000000000000000000000000000000									
3 T001									
4 IDS000000000000000000000000000000	見積番号 00000000000000000000000000000000	2025/04/04	○	○	工事名	担当者名	部門	見積額	原価額
5 IDS000000000000000000000000000000									
6 IDS000000000000000000000000000000									
7 IDS000000000000000000000000000000									
8 IDS000000000000000000000000000000									
9 IDS000000000000000000000000000000									
10 IDS000000000000000000000000000000									
11 IDS000000000000000000000000000000									
12 IDS000000000000000000000000000000									
13 IDS000000000000000000000000000000									
14 IDS000000000000000000000000000000									
15 IDS000000000000000000000000000000									
16 IDS000000000000000000000000000000									
17 IDS000000000000000000000000000000									
18 IDS000000000000000000000000000000									
19 IDS000000000000000000000000000000									
20 IDS000000000000000000000000000000									
21 IDS000000000000000000000000000000									
22 IDS000000000000000000000000000000									
23 IDS000000000000000000000000000000									
24 IDS000000000000000000000000000000									

ステップ 10 . 契約金額が税率ごとに分かれて反映されます。

The screenshot shows the detailed view of quotation ID 00000000000000000000000000000000. It displays the breakdown of the quotation amount by tax rate (消費税) and the breakdown of the quotation amount by tax rate (税率別). The total amount is 163,000, and the breakdown shows 15,800 for consumption tax and 178,800 for the base amount.

契約日	契約金額	税率	消費税	税込金額	メモ
1 2025/04/04	150,000	10%	15,000	165,000	標準
2 2025/04/04	10,000	8%	800	10,800	軽減
3 2025/04/04	3,000	0%	0	3,000	非
4	0	0%	0	0	

Below the table, there is a summary table:

合計	契約金額	税率	消費税	税込金額	メモ
163,000	163,000	10%	15,800	178,800	
着工日	完成予定日	説明	請求	予算金額	契約金額
引渡日	完成日		入金	0	0

At the bottom right, there is a preview of the document header:

見積管理	出来高	見積	請求明細	請求管理	作業予定
見積番号	IDS000000000000000000000000000000		見積日付	2025/04/04	
見込金額			見込金額	163,000	
1 言葉			ファイル名	0	更新日
2 図面			コメント	0	